



# Web Fairy Paradise

第34号

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第32回WFPフェアリー作品展
- ・ 第43回推理将棋出題
- ・ がんばろう日本！祈念作品展
- ・ Fairy of the Forest #27

結果発表

- ・ 第31回WFPフェアリー作品展
- ・ 第42回推理将棋出題

読み物

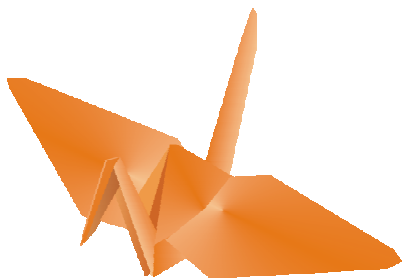
- ・ 王手は追う手（神無七郎）
- ・ Fairy Top IX 2010 お気に入り投票結果

がんばろう！日本



2011/4

## はじめに



この度、東北関東大震災において被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

震災から1ヶ月以上が経過し、徐々に全貌が見えてきた感じだが、まだまだ1万人を越える方々が行方不明となっている。福島原発の放射能問題も、農業、漁業まで及び風評問題も含め大きな問題となっている。とにかく被災地の方々のより早い復興を祈るばかりである。

今回、先月号で呼びかけをした「がんばろう！日本祈念作品展」を開催しています。私の呼びかけに応じてくれた4名の作家の皆さんには心より感謝申し上げます。実家が福島の洞江さんや被災地にお住まいの小峰さんからは特に熱いコメントを頂いております。是非ともお読み頂き、太郎さんや七郎さんの作品とともに解図をお願いしたい。

地震の話題でかき消されそうではありますが、今月号で2010年にネットで発表された作品のお気に入り投票の結果を発表しております。短編、中編、長編、推理将棋・プルーフェゲームの各部門のベスト3は果たしてどの作品か、是非とも盤に並べて鑑賞してください。どれも素晴らしい作品です。

また「新約・神話大全」が発行されました。現在はPDF版のみですが、じきに製本版が発刊されます。フェアリストだけではなく一般の方が読まれても本当にフェアリーの面白さが理解できる本だと思いますので是非読んでいただきたいと思います。申し込み方法は本号最終頁に載せておりますのでよろしくお願い致します。本号はてんこ盛りの50ページです。お楽しみ下さい。

## 【 募 集 】

### 作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

### 読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。

### 感想

第34号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：[takuji@dokidoki.ne.jp](mailto:takuji@dokidoki.ne.jp)

---

### 協力いただいている方々のHPアドレス

\* ご協力感謝します

#### 妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

#### 詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

#### 詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

#### Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

#### K.Komine's Home Page

<http://19900504.web.fc2.com/index.html>

#### イラスト・素材提供：幻想素材サイトFirst Moon

<http://www.first-moon.com/>

\* 表紙のイラストを使用させて頂いております。

**まえがき & 今回の出題について**

先月「新約・神話大全」が刊行されました。PDF 版ということであまり「本」という感じがしないかもしれませんが、電子書籍の普及が進んでいない現状では仕方ないでしょう。紙媒体での発行も予定されていますので、普通の「本」の形で欲しい方はしばらくお待ちください。私はこの PDF 版「新約・神話大全」をパソコンで読む時には、ディスプレイを縦にしています。縦型の方が「本」の形に画面が合うので、字も絵も大きくなって見易いからです。縦にできるディスプレイをお持ちの方は、ぜひお試しください。

ところで、この「新約・神話大全」に収録された自作集に私は「SET」という名前を付けています。その前書きで述べた通り、これはチャールズ・アイヴズの小作品集のシリーズに由来するものですが、実はもうひとつ隠れた「趣向」があります。これは以前「神話大全」で「Rainbow」という語を使ったのと同種の趣向ですが、さて何でしょう？ 当てても何も賞品は出ませんが、軽い「なぞなぞ」として考えてみてください。

さて、今回の WFP 作品展は 8 題。入門者向けの前半 4 題と、「取禁特集」の後半 4 題です。

本作品展ではいつも例題級の作品が少ないので、それを案じた雲海氏が背面ルールの超短編を 2 作送っていただきました。見た目はツイﾝっぽいですが、内容的には特に関連性がないので個別の出題です。また、筆者も「王手義務のない協力詰」についての記事を書いたので、それに合わせて例題級の作品を 2 作出題します。32-3 は 2 解あるので両方を答えてください。

「受方持駒なし」にもご注意を。後半は「取禁特集」の 4 題。「全取禁」と「取禁」では詰の判定のとき駒を取れないことを前提とするかどうか異なるので、その違いを理解した上で解図してください。最後の 32-8 はちょっと手ごわいですが、力試しのつもりでチャレンジしてください。

**解答要項**

解答締切：2011 年 5 月 15 日（日）  
宛先：janacek789@ybb.ne.jp  
メールの件名に「解答」の語句を入れて下さい。

**作品投稿について**

作品投稿は随時受け付けます。  
(毎月 15 日の投稿まで当月号に掲載します。)  
宛先は解答と同じ janacek789@ybb.ne.jp へ。  
メールの件名に「作品投稿」の語句を入れてください。

**ルール説明**

- 【背面】  
敵駒と背中合わせになったとき、互いに利きが入り替わる。
- 【協力詰】  
先後協力して最短手数で受方の玉を詰ます。
- 【非連続王手】  
攻方に王手の義務がない。(王手をしても良い)
- 【全取禁】  
駒を取る手は禁手。詰み等の概念も駒を取れないことを前提とする。
- 【取禁】  
手順中に駒を取る手があってはならない。詰み等の概念は通常通り。
- 【対面】  
敵駒と向かい合ったとき、互いに利きが入り替わる。

■ 32-1 雲海氏作

背面協力詰 5 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
							角			八
							角		王	九

持駒なし

■ 32-2 雲海氏作

背面協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
								角	角	七
										八
									王	九

持駒 なし

■ 32-3 神無七郎作 (※2解)

非連続王手協力詰 3手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	一
			飛	飛						二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

攻方持駒なし

受方持駒なし

■ 32-4 神無七郎作

非連続王手協力詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
									王	九

持駒 なし

■ 32-5 たくぼん氏作

対面全取禁協力詰 11手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
									王	九

持駒 銀

■ 32-6 神無七郎作

対面取禁協力詰 25手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	王	一
									王		二
											三
											四
											五
											六
											七
											八
											九

持駒 桂

■ 32-7 神無七郎作

対面取禁協力詰 21手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 桂

■ 32-8 神無七郎作  
対面取禁協力詰 53手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			龍	飛	玉	角	馬		

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九

持駒 桂

以 上



Fairy of the Forest#27 出題

■ 2011年02月18日：課題発表：（協力詰）強駒先打

■ 2011年04月15日：投稿締切

■ 2011年04月18日：出題

□ 2011年05月15日：解答締切

□ 2011年05月18日：結果発表

■ 出題

今回の課題「強駒先打」には、5作が集まりました。北村太路氏は久しぶりの登場です。たくぼん・七郎の両氏には毎度お世話になっています。

さて、各作品どんな工夫が凝らされているのでしょうか。03と05は「受方持駒なし」なので

ご注意ください。

1題でも結構ですので、ご解答をお待ちしています。

（解答先）

→酒井博久（sakai8kyuu@hotmail.com）

■ 27-01 たくぼん 協力詰7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1


一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九

持駒 金2桂歩

■ 27-02 北村太路 協力詰 7 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
					歩	歩	歩	歩	六
					桂			王	七
					角	桂			八
							銀	銀	九

持駒 飛桂香歩

■ 27-05 神無七郎 協力詰 55 手

(後手持駒なし)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
							ス	ス	四
						ス	ス	王	五
							ス	ス	六
						ス		ス	七
								ス	八
									九

持駒 桂3香3歩

■ 27-03 たくぼん 協力詰 23 手

(後手持駒なし)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
								ス	五
						歩	王		六
							歩	歩	七
								王	八
			角	ス					九

持駒 香歩2

■ 27-04 たくぼん 協力詰 47 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
						歩	歩	歩	六
						ス	ス	歩	七
						ス	ス	歩	八
						ス	ス	王	九

持駒 角金3

推理将棋第43回出題

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第43回出題です。はじめての方は

どんな将棋だったの? - 推理将棋入門

([http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post\\_53f2.html](http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post_53f2.html)) をごらんください。

解答、感想はメールで2011年4月20日までにTETSUまで(omochabako@nifty.com)メールの題名は「推理将棋第43回解答」でお願いします。

推理将棋第43回出題 担当 DD++

皆様こんにちは、もしくは初めまして。この4月よりおもちゃ箱の推理将棋コーナーを担当させていただくことになりました、DD++です。どうぞよろしく願いいたします。

4月といえば何かと新生活の時期ですね。新しい生活で新しい趣味を見つけることもあるかと思えます。そんな中たまたま推理将棋を知っていただいた方が1人でもいらっしゃればと思い、今回はスイリストなら是非とも知っておきたい知識を集めた9手詰3題です。ベテランの方は3題とも瞬殺して気分のいい新年度のスタートをどうぞ。新人の方も1題解答でも、感想だけでもどうぞお寄せください。

43-1 初級 ○術師さん作  
三吉超え 9手

端を2手ずつ指して有効そうな手といえば、かなり限られます。

43-2 中級 はなさかしろうさん作  
同飛成まで 9手

5手目に飛を取れるのは4箇所。さあどこで取りましょう。

43-3 上級 DD++作  
偶数段の攻防 9手

9手特集ですから上級も9手。さて、何分で解けますか？

43-1 初級 ○術師さん作  
三吉超え 9手

「坂田三吉を超えたね」  
「最初から4手目まで端だったからね」  
「坂田三吉の将棋に不成はあったっけ？」  
「少なくとも我々の将棋にはなかったね」  
「9手で詰んだ将棋は坂田三吉と言えどもなかっただろうな」

さてどんな将棋だったのだろうか。

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 初手～4手目は端の着手だった
- ・ 不成はなかった

43-2 中級 はなさかしろうさん作  
同飛成まで 9手

「さっきの将棋、あつという間だったね」  
「うん。9手で同飛成まで、だったね」  
「4手目の銀がどうかとは思っただけだな」

さてどんな将棋だったのだろうか。

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 9手目は同飛成
- ・ 4手目は銀の手

43-3 上級 DD++作  
偶数段の攻防 9手

「よし、たった9手で詰ませたぞ」  
「負けました、玉の手か6手目の大駒が失敗だったかなあ」  
「きっと3手目の成る手がよかったんだよ」  
「そういえばこの将棋、偶数段の着手だけだったね」

さてどんな将棋だったのだろうか。

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 偶数段の着手のみだった
- ・ 3手目は成る手
- ・ 玉の手があった
- ・ 6手目は大駒

頑張ろう東北！ 頑張ろう関東！

## がんばろう日本！ 祈念作品展

今回の東北関東大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回の大震災は、被災地のみならず日本全国に暗い影を落とすこととなりました。詰将棋関係の方の安否については全ては分かりませんが、皆さんの御無事を祈っております。

WFPは今回、そんな東北、関東、いや日本全体が少しでも明るくなれるよう、またより早い被災地の復興を祈念して作品展を開催致します。

今回投稿いただいたのは私を含めて5名の方です。作者の熱いコメントと共に出題いたします。解答される皆さんも、被災地への義援金等の御協力よろしくお願い致します。是非ともたくさんの解答&被災地の御支援よろしくお願い致します。

### 【解答要項】

解答送り先：メールにて  
たくぼん takuji@dokidoki.ne.jp

解答締切：平成23年5月15日（日）

\* 短評、コメントよろしくお願い致します。

解答発表：WFP5月号（35号）

### 【ルール説明】

#### 協力詰

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

#### 協力白玉詰

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

#### 協力白玉スタイルメイト

先後協力して最短手数で、攻方をスタイルメイトにする。

#### Isardam (Aタイプ)

- 同種の敵駒の利きに入る手を禁止する。
- 成駒と生駒は別の駒として区別する。
- 以上の条件は王手の概念にも適用され、玉を取ると同種の敵駒の利きに入

る場合は王手とみなさない。

#### Isardam (Bタイプ)

- 同種の敵駒の利きに入る手を禁止する。
- 成駒と生駒は別の駒として区別する。
- 以上の条件は王手には適用されない。（玉を取ると同種の敵駒の利きに入る場合でも王手とみなす。）

#### 対面

敵駒と向かい合うと、互いに利きが入れ替わる。

#### 安南

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。

#### PWC

取られた駒は取った駒が元あった場所に復元する。

### 第1番

洞江元太 作

Isardam 協力詰 3手 a)Aタイプ b)Bタイプ

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
				飛	角		王		四
									五
									六
				馬					七
									八
									九

持駒 なし

#### 【コメント】

まず、このような作品展を催していただき本当にありがとうございます。私も実家が福島県にあるので今回の大震災は他人事ではありません。ですのでたくぼんさんのように何かしら役に立とう、と色々行動されている方をみるととても嬉しく思います。しかし私はというと震災後、何も役にたつようなことはできておらずせめて作品くらいはだそうと思い投稿することにしました。



復興に協力ということですがあまり現金を持っていなかったため、持っていた webmoney や t ポイントを使えるだけ募金するという形になりました。皆さんの募金した額に比べれば本当に僅かで申し訳ないです。

作品に関してですが昨年 WFP に出題した安南協力詰 3 手のツイン、今年プロパラに載った(らしい) Messigny 協力詰 3 手のツインに続き、協力詰 3 手ツインの第 3 弾です。

初形 4 枚で表現できたところが主張です。できればタイプ A とタイプ B で角のいく方向が逆にできれば良かったのですが、この駒数では厳しく断念しました。明るく楽しい気分慣れる問題かは疑問ですが、簡単な問題ですので一人でも多くの人に楽しんで頂ければ幸いです。

今月号の WFP のたくぼんさんと神無七郎さんコメントには深く共感しました。世の中は「自粛」の流れになっているようですが、被災していない私たちが勝手にお葬式のような状態になっているのは被災者の方々に寧ろ失礼だと思います。私自身も直接復興の役に立つことはできなさそうなので、当面は被災者の方々に負けないくらい懸命に日常生活を送れるよう努力していきたい思います。まとまりが無い上に偉そうな文章になってしまいましたが、作品展の方よろしくお願い致します。

## 第 2 番

小峰耕希 作

対面協力白玉詰 1 2 手

										9	8	7	6	5	4	3	2	1
										一								
										二								
										三								
								王		四								
									香	五								
										六								
										七								
				皇				香		八								
							王			九								

持駒 香

### 【コメント】

東日本大震災で無くなられた方々、そしてご家族等無くされた方々に、お悔やみとお見舞いを申し上げます。

今回は私自身が 3 月 11 日の強震を体験する側になりました。本震だけで約 5 分間も激しく揺れ続けましたから、沿岸部の方々がそこから更に高台へ避難するというのは、本当に困難な事だっただろうと思います。

私の居住地は津波とは関係なかったとはいえ、まず問題になったのは約 40 時間の停電。情報源はラジオだけで、ただでさえ「10m 超の大津波で●●市壊滅」「福島原発が爆発」のような断片的な情報しかない上に、キー局と地方局の間で放送内容が不意に切り替わるため、東京発の報道も県内発の情報も「寸断」されてしまい、震災の全体像がまったく掴めずとても不安でした。冷蔵庫・冷凍庫もピンチでしたが、積もっていた雪を袋に詰め、それを保冷剤代わりにして凌ぎました。もし夏だったらこんな方法は利きませんから、もっと深刻な事態になっていたかも知れません。

次に問題になったのが流通の停止。陸の孤島になってしまったために、郵便以外全てのサービスが利用出来なくなりました。食料品の買い置きが偶然に少し多めだったから助かったようなものの、宅配各社のクール便が再開した 4 月上旬までの間、生鮮食品がまったく手に入りませんでした。またそれよりは少し短い期間でしたが、灯油の配達も暫く来なくて、冬なのに暖房の使用を制限せざるを得なかったのもきつかったです。

津波被害や福島原発事故の影響で、最低ライン以下の生活環境の中でギリギリの頑張りをされている皆さんに対して、私が「励ましの言葉」や「頑張れ」などと口にするのは、とても軽率でおこがましい行為のように感じます。「早く元の生活に…」というのも至極もったもな感情ではあるのですが、「元通り」ではまた天災が起こればこういう状況に戻ってしまう訳なので、むしろこの困難な状況だからこそ、従前よりもっと災害に強く、安心して生活できる街づくりを進めなければいけないのだと思います。では自分はいま何をすべきかとなるととても難しいのですが、今回は私自身が被災していますし、いつまた大きな余震が来るかも知れない状況でもありますから、まず自分が確実に生き延び、そしてフェアリー詰将棋の解図・作図等に積極的に参加する事を通じて、大震災復興への協力——と言うと大変に大袈裟ですが、ご心配下さった皆様へのささやかな恩返しに代えさせて頂きたいと思います。

### 第3番

神無太郎 作

安南協力自玉スタイルメイト 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
					王		香		五
								香	六
									七
						香			八
							王		九

持駒 角2

#### 【コメント】

ストックからですが、作意に、「周到的な準備のもと、最後まで生き抜いて、飛躍を勝ち取る」というストーリーを見出しました。日本の力を信じています。

### 第4番

神無七郎作

PWC 協力自玉スタイルメイト 18手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
					王				五
									六
									七
								角	八
						王		角	九

持駒 飛2香3

#### 【コメント】

福島原発の放射能問題が早く解決することを願っての作品。「明るく楽しい気持ちになる作」というのは少し違いますが、放射線の封じ込めが早く的確に行われるほど、近隣被災地の復興も早く進むでしょう。現場で放射線と戦う作業員になったつもりで、飛と香の強力な射

線をうまく封鎖してください。

### 第5番

たくぼん 作

協力詰 9手

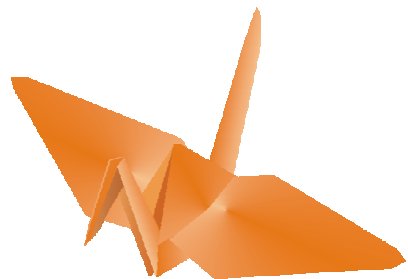
9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
						と			四
				皇		香			五
				と	香	王	銀	香	六
				歩				角	七
				銀				香	八
									九

持駒 なし

#### 【コメント】

プロ野球も「がんばろう！日本」のスローガンの下始まりました。（フェアリー）詰将棋界も同じ志を持って進んで行きたいそう思います！出来る事は僅かなものですが、被災地の皆さんに少しでも感じていただければと思います。

作品のほうは、失笑を買いそうなるものですが、私の気持ちを表しております。簡単ですのでたくさんの解答よろしくお祈いします。



# 第 31 回 WFP 作品 展 結 果

担当：神無七郎

今回の解答者は4名。前回に比べると倍増ですが、まだまだ少ないですね。第 32 回の出題は8題ですが、易しい作が多いので新規解答者の参加を期待したいと思います。

■ 31-1 たくぼん氏作 (正解2名)

キルケ協力自玉詰 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
							銀		八
	王		王						九

持駒 角

## 【ルール】

**キルケ** 駒が取られると最も近い将棋での指し始め位置に戻される。戻せないときは持駒になる。

**協力自玉詰** 先後協力して最短手数で攻方の王を詰める。

## 【解答】

14 角 25 銀 同角 / 31 銀 36 銀 同角  
 47 馬 同角 / 22 角 58 飛 78 銀 68 玉  
 69 銀 67 玉 78 銀 同飛成 / 79 銀 まで  
 14 手 ( / 以下は復活した駒の位置と種類)

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							銀		一
								角	二
									三
									四
									五
									六
						王	角		七
									八
						銀			九

持駒 なし

## 【作者のコメント】

双裸玉にならなかったのは残念。

4 連合 (銀銀馬飛) とそれ以降の銀の動き (78 → 69 → 78 → 79) がポイント

## 【解説】

ルールの特性を利用した普通の詰将棋ではあり得ない詰上りを「フェアリーメイト」と呼びます。フェアリー作品を創作するときの出発点はいろいろ考えられますが、フェアリーメイトは詰上りだけで作品に一定の価値を与えることができるので、これを創作の出発点とするのは好作を得る有力な手段です。

そして本作では「キルケ」の性質を利用したフェアリーメイトが使われています。まずは詰上り図をご覧ください。通常のルールであれば 78 龍を銀で取ることにより受けることができる局面ですが、「キルケ」の条件により 78 龍が 82 飛として復活するので、攻方の王に王手が掛かった状態は解消しません。99 の逃げ道は 22 角 (これもキルケの効果で復活した駒) の睨みで塞がれおり、結局王手を解消できる手段はなくこれで詰みです。

ただ、作者の言葉にあるように本作の力点は、「詰上り」より「連続合」に置かれています。キルケでは取られた駒が復活するため、1度の合駒ではなかなか駒が手に入りません。そこで2度合駒させて目的の駒を入手することになります。この性質を利用して銀の連続合を行い、更に詰上りに働く飛と角を合駒に加えることで4連続合を簡潔に実現しています。

本作の場合は双裸玉に近い簡素形で作られているため4連続合にとどまっていますが、形を気にしなければ、もっと多数・多種の連続合が可能なのではないかと思えます。

## 【短評】

### 真 T さん

考えてもなかなか解けなかったのがキルケの過去作を数題並べてから考えたら詰上がりが見えました。

78 銀以下がそれしかないのが不思議な感じがしました。

☆この 78 銀以下の手順は玉移動だけのために2手も費やしているわけですから、これで



にも最初から意識してしまいましたし。心が汚れちゃってるのかもしれませんが。

■ 31-3 神無七郎作 (正解2名)

騎面協力詰 15手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
	歩								五
									六
									七
					玉				八
									九

持駒 歩

【ルール】

騎面

八方桂の位置にある敵駒の利きに駒の利きが変わる。異なる複数の敵駒がある場合はそれらを合成した利きを持つようになる。

【解答】

49 歩 57 玉 58 歩 66 玉 67 歩 75 玉 76 歩 84 玉 85 歩 93 玉 94 歩打 86 桂 同歩 73 桂 85 桂 まで 15 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
玉	桂								三
歩									四
	桂								五
	歩								六
									七
									八
									九

持駒 なし

【解説】

「対面」は前の位置にある敵駒の利きを持つルールです。これを拡張し八方桂 (ナイト) の位置にある敵駒の利きを持つようにしたのが、

今回出題した「騎面」です。最大で8箇所の駒の影響があるため利きの変化が激しく、作者の思い通りの手順を実現することは困難です。

本作はそんな無茶なルールでも趣向手順が実現可能なことを示す作品です。「歩による斜め追い」という珍妙な動きだけが唯一の取り柄と言えるでしょう。

また、収束は「裸玉+小駒持駒」で全検した結果の一つに結びつけたもので、こうした手筋 (予備知識) を知らずに解くと極めて難解だと思います。今回の正解者2名には惜しめない拍手をお願いします!

なお、「対面」の拡張は「背面」や「騎面」以外でも考えられます。「対面」は「歩面」と言い換えても良いですし、他の駒に模した「飛面」や「角面」があっても良いでしょう。あるいは盤上にあるすべての敵駒の利きを持つ「盤面」などというルールがあっても良いでしょう。性能変化の複雑さに作家や解答者がどこまでついて行けるかという問題はありますが、駒種を制限するような工夫をすれば、案外面白い表現ができるかもしれません。

参考までに騎面&裸玉で「持駒金1枚」「持駒歩1枚」「持駒歩2枚」での完全作一覧をご覧ください。これを見ると単純素朴な設定では騎面であり面白くない手順は望めないようです。複雑なルールを使いこなすには、それに合わせた強度の制御構造が必要ということでしょうか。

★持駒金1枚の完全作

- ×面 (K) 協力詰 + 金, 19玉 #11  
18 金 29 玉 19 金 38 玉 29 金 48 飛 49 金 28 飛 48 金 39 玉 49 飛 まで 11 手
- ×面 (K) 協力詰 + 金, 29玉 #9  
19 金 38 玉 29 金 48 飛 49 金 28 飛 48 金 39 玉 49 飛 まで 9手
- ×面 (K) 協力詰 + 金, 58玉 #7  
49 金 68 飛 69 金 48 飛 68 金 59 玉 69 飛 まで 7手
- ×面 (K) 協力詰 + 金, 59玉 #9  
49 金 68 玉 59 金 78 飛 79 金 58 飛 78 金 69 玉 79 飛 まで 9手

★持駒歩1枚の完全作

- ×面 (K) 協力詰 + 歩, 11玉 #11  
12 歩 24 角 21 歩成 12 玉 11 と 23 銀 22

と 13 玉 23 と 35 銀 14 銀 まで 11 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩, 21 玉 #11  
 22 歩 43 角 11 歩成 31 玉 21 と 42 玉 32  
 と 51 銀 43 と 41 玉 32 角 まで 11 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩, 51 玉 #11  
 52 歩 33 角 61 歩成 41 玉 51 と 32 玉 42  
 と 21 銀 33 と 31 玉 42 角 まで 11 手

★持駒歩 2 枚の完全作

×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 13 玉 #7  
 14 歩 22 玉 13 歩成 34 飛 42 歩 21 玉 22  
 と まで 7 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 18 玉 #9  
 19 歩 27 玉 28 歩 16 玉 17 歩打 29 桂 同  
 歩 36 桂 28 桂 まで 9 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 24 玉 #7  
 25 歩 13 玉 14 歩打 26 桂 同歩 33 桂 25  
 桂 まで 7 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 25 玉 #7  
 26 歩 14 玉 15 歩打 27 桂 同歩 34 桂 26  
 桂 まで 7 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 26 玉 #7  
 27 歩 15 玉 16 歩打 28 桂 同歩 35 桂 27  
 桂 まで 7 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 27 玉 #7  
 28 歩 16 玉 17 歩打 29 桂 同歩 36 桂 28  
 桂 まで 7 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 33 玉 #7  
 34 歩 42 玉 33 歩成 54 飛 62 歩 41 玉 42  
 と まで 7 手  
 ×面 (K) 協力詰 + 歩 2, 53 玉 #7  
 54 歩 42 玉 53 歩成 34 飛 22 歩 41 玉 42  
 と まで 7 手

【短評】

たくぼんさん

駒打ちで王手を防ぐのに気付かず相当悩みま  
 した。その後 14 手目 75 桂でもいいんじゃないの  
 としばらく考えてました。初めてのル  
 ールは何かと混乱しますね。

☆ 14 手目 75 桂なら 85 桂に 73 角で逃れ。  
 変身してもしなくても 85 桂が王手になる  
 よう、73 桂と受けるのが「限定」の意味  
 付けです。元に戻されても差し支えない王  
 手をするのは「対面」では味の悪い手です  
 が、「騎面」ではこのように限定打の味を  
 生むこともあります。また、桂や角は王手

回避に使い易い駒なので「騎面」に限らず  
 複数の駒が絡む性能変化ルールでは使い勝  
 手が良さそうです。

真 T さん

大苦戦。最初に詰上がりをいくつか考えたも  
 のの全部はずれ。

さらにしらみつぶ的に考えても解けず。

13 手目が全く見えていませんでした。

このルールは慣れるまでかなり大変そうで  
 す。

☆騎面は作品自体が少ないので、慣れる必要が  
 あるかどうかは怪しいですが、今回の完全作り  
 ストで騎面の手筋が少し分かるかもしれませ  
 ん。

理屈で考えると、飛角桂の利きを合成すれば、  
 将棋駒のすべての利きを合成したことになるの  
 で、「騎面」のように 8 箇所もの影響場所を持  
 つ性能変化ルールは、オーバースペックに思え  
 ます。影響を与える箇所を 3 箇所に絞って、例  
 えば「Y 面」（斜め前 2 箇所と後ろ 1 箇所の影  
 響を受ける）のようなルールでも充分面白い作  
 品ができそうに思えるのですが、どうでしょ  
 う？ どなたかやってみませんか？

■ 31-4 神無七郎作 (正解 3 名)

安騎成禁協力詰 28 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一	
									二	
				王					三	
									四	
									五	
									六	
									七	
									八	
将	将							将	将	九

持駒 歩 9

【ルール】

安騎：八方桂の位置にある味方駒の利きに駒の  
 利きが変わる。異なる複数の味方駒がある場合  
 はそれらを合成した駒の利きを持つようになる。

成禁：手順中に成る手があってはならない。

【解答】

22 角 54 歩 64 玉 65 歩 75 玉 76 歩 86 玉 87 歩 96 玉 97 歩 85 玉 86 歩 74 玉 75 歩 63 玉 64 歩 52 玉 53 歩 42 玉 43 歩 32 玉 33 歩 23 玉 24 歩 14 玉 15 歩 41 玉 42 歩 まで 28 手

(詰上り)

											9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王												一
								歩										馬		二
										歩								歩		三
																			歩	四
																			歩	五
																				六
																				七
																				八
																				九

持駒 なし

【解説】

本作の着想の元になったのは Onsite Fairy Mate 第 167 回出題の雲海氏の作品です。これは「騎(ナイト)を生歩だけで詰めよ」という問題ですが、これを「角を生歩だけで詰めよ」に変えたらどうなるか? …これが創作の出発点でした。

もちろん、玉の利きをそのまま角の利きに変えただけだと、生歩だけでは詰めることができませんし、玉の動きも単調になります。そこで路線を変更し、性能変化ルールを用いて玉本来の利きと、角の利きの両方を利用できるように「安騎」ルールを使うことにしました。

本局、解図する上で難しいのは「初手でどこに角を置くか」の選択だけですが、初見では 32 角が有力に見えるので、22 角が正解になる手順は少し意外性があると思います。玉が角に変身する回数が少ないのは物足りませんが、この素材では変身回数を増やそうとすると、ごちゃごちゃと仕掛けを置かないといけないようなので、とりあえずは詰めました。なお、桂の配置は初手桂打の早詰防止です。受方持駒制限にして裸玉にすることも考えましたが、早詰を生じるのは桂だけなので、盤面の邪魔にならない場所に配置することにしました。この辺は好みが変われるところだと思います。

【短評】

小 峰 さん

北村さんの安騎作品より、雲海さんの騎王 (OFM#167) の影響を強く感じる内容。最初は初手 32 角で考えていたのだが、どうしても 4 手ロスしてしまうので、その問題を解決する位置ということで 22 角にたどり着いた。

☆ご明察。この作は雲海氏の作品の影響でできた作です。この作のように性能変化ルールを「融通性のある駒詰」として使う作品はもっとあって良いと思います。「安騎」がそれに向いているかどうかは別問題ですが…

いっそのこと、盤上すべての味方の駒の利きを合成する「安盤」とか、持駒すべての利きを合成する「安台」のような、より過激なルールで実験すれば良いのかもかもしれません。

た く ぼ ん さん

初めは玉を桂の利きにしてと考えたがダメ。となると角が考えられて初形で持駒が歩 9 枚なので筋が浮かびました。

初手角の打つ位置がここしかないという絶好の位置ですね。楽しめました。

真 T さん

詰上がりから考える。桂の近くに行った所で詰む気がしない、というわけで詰上がりがひらめきました。詰上がりだけでなく、94 → 61 で角を使っているのがいいですね。

【総評等】

た く ぼ ん さん

今月は程よい難易度で楽しめました。まあ 2 作解くだけなんですけど・・・

☆ WFP 用格言「楽をするなら出題側に回れ」。皆さんもご自分の解図を楽にするため、どんどん投稿してください。お待ちしております。

[解答成績]

- 【全題正解】 たくぼん、真 T
- 【2 題正解】 小峰
- 【1 題正解】 北村

# 詰将棋メモ

## 推理将棋第 42 回出題解答

担当 タラパパ

出題日 : 2011 年 3 月 5 日  
 解答締切 : 2011 年 3 月 20 日

### 推理将棋第 4 2 回解説 担当 タラパパ

突然襲った未曾有の大災害。このコーナーの常連さんの中にも影響を受けた方がいらっしゃるのではないかと心配しています。そして今回、国民全体の復興へ向けた結束と、人間の大きな温かさたくさん触れた気がします。頑張れ、日本！ 頑張れ、東北！ 我々はどこの国よりも強い。

さて今月で担当最後の解説になります。今まで解答くださった方、作品を寄せてくださった方、拙い解説にお付き合いいただいた皆様に感謝いたします。来月からいよいよ実力者、DD++さんを担当に迎えます。楽しみですすねえ(^\_^)

#### 4 2-1 初級 魚熊さん作 京都府の将棋

7 手

『京都府の将棋』を指したんだって？  
 「いや単に 7 手目に相手の香の頭に歩を打っただけなんだけど」  
 「なんだ『香頭歩』か」  
 「成る手はなかったし、同じ人が 1 つの筋の手を 2 回指した事もなかったよ」

(条件)

- ・ 7 手目に後手の香の頭に歩を打った
- ・ 成る手なし
- ・ 先後とも 1 つの筋の着手は 1 回だけ

※解答は 7 手目までの手順を求めています。言うまでもありませんが最終形は詰みではありませんので、お間違いのないよう。

#### 出題のことば (担当 タラパパ)

ご当地ソングならぬご当地推理将棋。さっと片付けましょう。

追加ヒント：  
なし。

#### 推理将棋 4 2-1 解答

▲ 7 六歩、▽ 3 四歩、▲ 6 六角、▽ 4 四角、▲ 9 三角不成、▽ 1 七角不成、▲ 1 二歩 まで 7 手。

詰上り図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	駒	香	王	香	駒	科	皇	
二		歩							歩	
三	角	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	
四							歩			
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	皇	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 なし

推理将棋の初級は、問題を読んで 1 分以内に解けるくらいが理想だと思っています。初級の大きな役割の一つが啓蒙ですから。ところがなかなか 1 分以内で解けて、パズルとして成り立つ作品がありません。古い問題を遡ってみると「3-1 玉以外の駒も詰ましてみよう」なんて、私の担当ではありませんが、面白い出題でした。

さて、中級や上級の問題も、みな基礎の上で成り立ちます。「最短で○○をする」をテーマに自分で問題を考えて、解いてみたりすると、随分と解図の基礎訓練になるかと思えます。最短で成駒を作るには？最短で飛車を成るには？最短



で桂馬を取るには？……等々。

一つの手順を見つけたら、同手数で別の手順はないか？と考える。更に進めて自分で適当に付けた条件（不成ありとか、1つの筋だけとか）に合致する最短は？なんて。きっとその中に、いやに面白い手順が見つかるはずですよ。そんな時にどうするか？ 決まっています。条件をつけて、おもちゃ箱に投稿しましょう（笑）

初級問題は、そんな基礎問題。香頭に歩を打つだけなら、16歩又は96歩から歩を突き合う筋で最短6手。しかし単独で問題にはなりにくい手順。そこで追加条件をつけて手数を増やしてやる。これも一つのテクニックです。6手でできることを7手でするので、無駄手を含む複数手順があります。その中で作者が選んだのが「先後とも1つの筋の着手は1回だけ」条件。

香頭に先手が歩を打つためには、その筋にある自分の端歩を消す（自分で成る、後手に取ってもらう）、歩を入手する、の2つの要件が要ります。97歩を3手で取ってもらうには、先手が76歩を突き、後手が34歩～88角不成～97角成とすればよいのですが、これでは先手が歩を入手できません。すると端歩を突き合う手順がないなら、34歩～44角～17角不成のルートしかありません。その間に先手が3手かけて歩を取るには？ いくつか手段がありますが、「先後とも1つの筋の着手は1回だけ」条件を満たすには、後手と同じ軌道で93歩を取る順しかありません。

そこで私も同じテーマで別手順を考えてみました。3つ目の条件だけ変えて「先手は2つの筋の手だけを指した」なんてのはどうでしょう？

**KG** 「先後同じ手で気持ちいいですね。」

■はい、先手と後手は仲良しですから（笑）

**NAO** 「ご当地京都出身の魚熊さんならではの設問。先後同型に進むのはちょっと意外。」

■そうか！魚熊さん、京都出身でしたか。ご当地推理将棋はご当地作家が作らないとネ（^^）

**DD++** 「互いに歩を取らなきゃいけない条件も対称なら真似将棋になるのが常道でしょう。問題を読み終える前に解けたので所要時間は一目未満？ でもやっぱり初級はこうでなくちゃ。」

■そうなのです。初級のコーディネートはこうでねえと。

**斧間徳子** 「呆気なく解けてしまったためか、「京都府の将棋」という題名以外に良さがわかりませんでした。」

■出題者は初級にあえて良さを求めてなかったりして（^^）

**渡辺** 「角の軌道が色々ありそうですが「同じ人が1つの筋を2回指さない」で限定されるんですね。」

■96歩～97～53角不成は9筋がダブリ。76歩～44角～53角不成は、後手に44角を取られてしまうんですね。

**はらたつと** 「詰みじゃない形が苦手な私でも一目わかりました。」

■私も詰みでない形って、実は苦手なんです。

**中村雅哉** 「まずは肩慣らし……という感じ。」

■コーディネートはこうでねえと。しつこい！って

**たくぼん** 「題名の駄洒落に座布団1枚」

■魚熊さん、あと9枚貯めてください。

**鈴木優希** 「先手の6六角がうまく限定されていますね。二歩解消と歩の入手が鍵でした。」

■おお！鈴木さんといえば、担当が将来の看寿賞有力候補とみる若手作家。最後の担当で嬉しい初解答者でした。

**宮谷保可楽** 「先手と後手、同じことをやっても目的が違う。」

■まさに！

**S.Kimura** 「こうなると、92 歩打の最小手を考えたくになりますね。」

■他に条件なしなら、同じく7手でしょうか。

**占魚亭** 「これは簡単（と言って、間違っていたら恥ずかしい）。」

■恥ずかしい人が一人。おもちゃ箱解答者は全員正解でしたが、この推理将棋コーナーに携わる人で一人だけ、誤解を送って作者に確認を求めた人がいます。恐ろしくて誰とは口にできませんが。

**はてるま** 「先手 55 角～73 角生がありえないのがちょっとしたうまみ。よい限定のされかたです。手順もきれいですね。」

■これもありました。でも王手になっちゃいますからね。

正解：14名

S.Kimura さん 斧間徳子さん KG さん  
鈴川優希さん 占魚亭さん たくぼんさん  
躑躅さん DD++さん NAOさん  
中村雅哉さん はてるまさん はらたつとさん  
宮谷保可楽さん 渡辺さん

#### 4 2-2 中級 ○術師さん作

##### 一番奥への歩成

10 手

「10 手目、敵陣一番奥への歩成まで、と」  
「成る手はこの 10 手目だけだったね……不成もあったのに」  
「金気の手が 7 手目だけとは少なかったんじゃない？」

(条件)

- ・ 10 手で詰んだ
- ・ 成る手は 10 手目の 9 段目への歩成だけ

だった

- ・ 不成があった
- ・ 金気(=金銀)の指し手は 7 手目のみだった

#### 出題のことば (担当 タラパパ)

自陣から進むと最奥まで 6 手の歩み。打って成る訳ですがどこに？

#### 追加ヒント：

角が大活躍します。

#### 推理将棋 4 2-2 解答

▲7 六歩、▽4 四歩、▲同 角、▽4 二飛、  
▲7 七角、▽4 七飛不成、▲5 八金右、▽4 八歩、▲6 八角、▽4 九歩成 まで 10 手。

#### 詰上り図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	將	香	王	將	銀	科	皇	角
二										
三	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	歩	
四										
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	銀	歩	歩	歩	
八				角	金			飛		
九	香	桂	銀	金	王	又	銀	桂	香	

持駒 歩

3 段目の歩がテクテク進んでいては 10 手で届かないので、9 段目に歩が成るためには次の要件が求められます。

- (1) 後手が打ちたい筋の歩を先手に取らせる
- (2) 後手もどこかで歩を取る
- (3) 先手に取ってもらった筋の 8 段目に歩を打つ
- (4) 打った歩を成る
- (5) 成った歩（と金）に自分の他の駒を利かせる

そのためには、後手は飛車か角を活用しつつ(9

段目に利きを作れる駒。香は無理) 6手目までに歩を取り、7手目までに先手に歩を取らせることが必須。

これを実現するのに絵に描いたような定跡手順があります。推理将棋に頻繁に現れる美味しい手筋です。5手目の角移動場所は、53角成であるとか可変部分として、作意6手目までの手順が一つの定跡手筋。実はこの定跡が落とし穴になって「66歩、64歩、65歩、62飛、64歩、同歩」という単純な筋が、作者にも担当者にも盲点となり、当初出題で余詰を出してしまいました。双方解は斧間徳子さん。あらためて粗検をお詫びいたします。

さて、本作で解決すべき課題は何か？

4番目の条件「金気(=金銀)の指し手は7手目のみだった」が足枷。47飛不成と進んで、48歩～49歩成の詰み形は見えましたが、58と68の逃げ道を塞ぐ作業が未解決問題として残ります。58金右、68銀と塞ぐのは条件4に抵触。こういう時に使える駒が普通は28飛。58飛～68銀、68飛～58金右と使う訳です。

しかしこれで解決するかというと、そうではありません。「7手目が金気駒」だと言う。飛車は7手目に動かないと、8手目に48歩と打たれて横利きを消され、5筋以遠に動かすことができなくなってしまいます。本作のテーマはまさに、ここをどう解決するかです。

58と68の二箇所を、この条件下でどう塞ぐのか？どこに動いても良さそうな44角がキー駒でした。これをとって返して77角～68角と塞ぐ味、びびびっと心に響きませんか？本作はこの6手定跡を使った決定版かもしれません。それだけに当初余詰が残念でした。

**KG** 「双方角で歩を取る手順や△3二飛～△3七飛の手順を考えていましたが7手目の条件を満たすものが現れず△4四歩と角道に歩を突くことを思いつくのに苦労しました。歩を取った角を自陣に戻して壁として使うところがなかなか面白いですね。」

■KGさんは近ごろ推理将棋に入られたので、常連さんたちと比べると定跡に疎いビハインドがあります。無からこの手順を探すのは容易ではなかったはずですが、今回3題とも正解されたのはお見事でした。投稿も頂いていますし

(^^)

**NAO** 「一見すると非限定多数ありそうだが、3番目の条件が駒と手順を実に際どく上手く限定している」

■最初からこの条件を出しておきたかったですねえ。

**DD++** 「10手目9段目歩成で詰みといえこの筋。この順は先手角の行き先に困るのですが、金気が足りないのを補いに68へと帰還するのが渋い。これは気づかないハマる人は多そうです。しかし○術師さん、37-2といい今回といい4筋攻め好きだなあ(笑)」

■おっと、次期担当者として、早くも作者のクセをチェックですか？(笑)

**斧間徳子** 「余詰順と左右対称で似ていますね。」

■双方解をいただきました。余詰を早期連絡していただき、ありがとうございました。

**渡辺** 「詰み形も予想通りで第一感でした。解答者はこういう場合に検討しなくて良いので楽ですね。」

■来期からは、楽チンさせてもらおうと(^^)

**はらたつと** 「余詰め解が先に浮かびあがったが不成ありで再考……4筋6筋しかありえないだろうからなんとか見つけました。」

■成る手が2度許されるなら、3筋攻めもあるのですが。

**中村雅哉** 「定番の攻方。」

■担当のほうは定番との”思い込み”が仇でした(涙)

**たくぼん** 「7手目の条件が秀逸ですね。感心しました。」

■そうなんです。これがミソでした。

**S.Kimura** 「条件1つだけでこの角の動きを特

定できるとは凄いですね。」

■獅子奮迅の活躍って、この角のことなんでしょうね。

鈴木優希 「飛を使うのはなんとなく見えたのですが、6筋とヤマを張ってしまったので苦戦。そして、金気を使わずに6人を角で塞ぐのが盲点でした。」

■鈴木さんの詰将棋と同じで、明確な狙いを持った作品でした。

宮谷保可楽 「歩を成るだけでなく援軍も必要になるから、序はこんなのだろうかぁ……からゴールまで一直線。」

■するどい！

占魚亭 「序の4手が分かれば簡単……かな。」

■ふふ、慣れた人にはね(^^)

はてるま 「先手の角の八面六臂の活躍が涙ぐましい。オープニングはよくある筋ですが、さらに角を2段活用したのが良いですね。」

■はい、実に泣ける動きで、涙が止まりません(ウソ)

正解：14名 双方解：斧間徳子さん

S.Kimura さん 斧間徳子さん KG さん  
鈴木優希さん 占魚亭さん たくぼんさん  
躑躅さん DD++さん NAOさん  
中村雅哉さん はてるまさん はらたっとさん  
宮谷保可楽さん 渡辺さん

### 4 2-3 上級 タラパパ作

一段目に歩の手が2回

11手

「珍しい将棋を見たよ。11手で詰んだんだけど、一段目に歩の手が……」

「どうせ歩成だろ？そんなの珍しくも何ともな

いさ」

「慌てないで最後まで聞けよ。一段目に歩の手が2回もあったんだ。珍しいだろ？ しかも不成なんて手も出てきたんだ」

「不成も別に珍しくはないけど……読めてきたぞ、で4手目は何だった？」

「同歩だね」

「それで全手順が分かったよ」

(条件)

- ・ 11手
- ・ 4手目は同歩
- ・ 不成があった
- ・ 一段目に歩の手が2回

### 出題のことば (担当 タラパパ)

先手・後手、どちらか一方が2回はさすがに無理。とすると？

### 追加ヒント：

歩の手が7回。飛車は動きません。

### 推理将棋 4 2-3 解答 担当 タラパパ

▲7六歩、▽7四歩、▲7五歩、▽同歩、▲4四角、▽5二金右、▲5三角不成、▽6一玉、▲7二歩、▽5一歩、▲7一歩成 まで11手。

### 詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	と	王	歩	馬	龍	科	皇	一
	飛			馬			馬		二
歩	歩		歩	角	歩	歩	歩	歩	三
									四
		歩							五
									六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 銀

問題を見ただけで作図過程がバレそうな作品。まさかトリに自作を持ってくることになるとは、夢にも思いませんでしたが（汗）

初級で触れたように、あるテーマを適当に設定し、それを満たす手順を探したのが本作。「一段目又は九段目に歩の手を2回入れる最短は何手だろう？」と。

詰み条件でこれを満たす10手はないと思います。11手の惜しい手順として、スイリストによく知られるものに「76歩、44歩、同角、42飛、53角成、47飛不成、63馬、32金、42歩、41歩、同歩成」という手順がありますが、最終歩成に47の飛車が利いて詰みません。

11手でできる手順として、3,4,6,7筋の歩成は確認していますが、他にあるかどうか？ 4,6筋は飛車が活躍する実質1手順。3筋で1手順。7筋で類似した2手順。これらの中に、上級クラスにふさわしい手順が二つありますが、選題のトリにしては難しすぎるとみて外し、中級に近い手順を採りました（影の声：余詰が怖かったという噂も）。

**躑躅** 「差し替え前の問題はまだ解けません…。」

■都合で差し替えましたが、覚えていらしたらぜひ解いてみてください。大駒3枚の不成王手です。

**KG** 「4手目同歩なので同じ筋の歩を突き合うのかなと（▲4四角△同歩も考えましたが角を失うのはさすがに辛い）。もしそうならば角道を開ける7筋だろうと。ここまで思いついたら、あとはすんなり解けました。」

■後手が詰ませるなら「44角、同歩」も有力ですが、先手が詰ませる側ですから角はなかなか渡せません。

**NAO** 「第一感は5手目飛車でしたが外れ、44～53の角活用が超速でした。」

■飛車を主役に使う筋では、不成が入らないんですよ。

**DD++** 「一段目に歩の手が2回/不成あり」までの情報で3系統の手順がある（これ、端角、飛生、他にもあるかも？）のに、これだけで「読めてきた」という彼はすごい（笑）。しかも20通りくらいある4手目の中で全手順確定するのが「同歩」だった場合だけなのに（笑）」

■そこを突っ込みますか（笑）いつか仕返ししてやる。冗談はさておき、「一段目に歩の手が2回/不成あり」までの情報で4手目は8通り、全手順確定するのは他に「42銀」があると踏んだのですが……見落としかも（汗）

**斧間徳子** 「前問の影響で、46歩、44歩、45歩、同歩、48飛、52金左、45飛、41歩、42歩、62飛、41歩成の筋にとらわれてしまって苦戦しました。この金底の歩、玉の逃げ道を岩より固く塞いでしまっていますね。」

■この歩はまさに磐石ですね。右から崩す気が失せるほど。

**渡辺** 「11手で「詰み」ですよ。詰まなければ色々ありますが。何故か「n1歩、同歩成」と決め付けていたので苦戦しました。」

■文章では「詰み」を謳ったのに、箇条書きで抜けてました（汗）

**鈴川優希** 「後手の一段目歩打ちを同歩成と取って詰みかと予想したら、どうしても手が足りない。ヒントの飛車は動きませんに助けられ、ようやく4四角からの活用が見えました。」

■渡辺さんと同じ感覚で予想するとは、ベテラン並みの思考過程かも。ヒントはどうやら上手くいった？（^^）

**はらたつと** 「後手51歩は決めうち！これが外れたらギブアップするところだったが解があって良かったです。」

■くう～っ！後手31歩にするんだった……つうのはウソです。

**中村雅哉** 「飛を使いたい心理の裏をかく手順。」

■飛を使う4・6筋だと中級ですもの。

たくぼん 「中級の筋が頭をちらついて、7筋から行くのになかなか気付かなかった。難解でした。」

■え？たくぼんさんにしては意外なことをおっしゃる(笑)

宮谷保可楽 「飛が動けないのなら角を飛び出させて、となるのだが、5手目33角成&生とやっちゃってモガクこともがくこと…。先手は7筋にしか歩が打てそうにないのだから、玉をそちらに近づけなきゃいけなかったんだ…。」

■そうそう、4手目が”同歩”ですもん。7筋ですよ。

S.Kimura 「5手目に33角不成と不成を焦ってしまい、かなり悩みました。」

■33角不成と使おうとすると、2手早い3手目でも条件達成が難しいんですよ。

占魚亭 「角を使おうとして苦戦。42-2と同じ発想をすれば良かったのか。」

■ふっふっふ。明智くん、不成を忘れて罫ハマったようだね。正解は角ですよ〜ん。

はてるま 「4筋や6筋に飛車を持って行く筋で簡単そうですが、不成ありの条件が意外に厳しい。角を活躍させるにしても44角から53角とひとひねり入れるのは盲点。紛れ筋をたくさん読まされました。渋い好作と思います。」

■上級ですからねえ。4・6筋の飛車ってわけにはいきません(笑)

正解：13名

S.Kimuraさん 斧間徳子さん KGさん  
鈴川優希さん たくぼんさん 躑躅さん  
DD++さん NAOさん 中村雅哉さん  
はてるまさん はらたつとさん  
宮谷保可楽さん 渡辺さん

## 総評

KG 「タラパパさん、お疲れ様でした。そして新担当者のDD++さん、今後ともよろしくお願ひいたします。」

■ありがとうございます。今後は新担当者を盛り立ててくださいますよう。

NAO 「差替えてもらったので、早く解答できました。長い間、ご担当お疲れ様でした。」

■NAOさんもずっと解答を続けてくださって、ありがとうございます。

DD++ 「タラパパさん最後の選題が全部歩問題というのが面白いですね。二歩解消手段のいろんな勉強になりました。さて、次回から私が当コーナーを担当させていただくことになりました。皆様今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。初級問題不足がかなり深刻なので、皆様どうかあからさまに易しい問題を1~2問ずつでも投稿していただけると非常に非常に非常に助かります。もちろん中上級の面白い問題もぜひともお待ちしております！」

■歩を使う問題って、なんとなく好きなんです。意図的でもないのに集中しました(^^)

斧間徳子 「長い間、ご担当、お疲れさまでした。タラパパさんのユーモラスな解説にはいつも癒されました。」

■悪ノリしていたかも(笑)

はらたつと 「大震災から一週間。原発や計画停電の問題は難しいですが推理将棋はようやく解けたので送ります。」

■被災された方のことを考えると推理将棋どころではないのですが、娯楽や遊び、音楽といったものが心の癒しになることを願ひます。

**中村雅哉** 「推理将棋では比較的少ない、歩を打つ作品特集ですね。」

■指摘されてから気付くんですから、とぼけた担当でした。

**たくぼん** 「担当3年ご苦労様でした。短評1つ1つへのコメントはなかなか出来る事ではありません。タラパパさんの作品や解答者への心遣いには頭が下がりました。長い間お疲れ様でした。」

■そこは前任者から引き継いだものでした。Net ならではの優位性（ページ制限自由）ですね。

**鈴川優希** 「推理将棋を解くことによって、だんだんとその面白さが分かってきたように思います。また、このように解く機会があれば、どんどん挑戦していきたいです。それでは失礼します。また次回も解答できればいいなと思っています。」

■ぜひぜひ次回もお願いします。作品作りもいかが？

**宮谷保可楽** 「最後の担当ということで、頑張って解きました。3年近くの担当生活、お疲れ様でした。今後は解答者として、いろいろとツッコんだ評と余詰指摘を期待しております。

■泣かせることを。そうした皆さんに支えられてきたのだなあ〜と。本当にありがとうございました。

**はてるま** 「タラパパさん、担当お疲れさまでした。いつも締め切り過ぎの mixi 直接駆け込み解答で申し訳ありませんでした。3年間ありがとうございました！」

■必ず送ってくださる貴重な解答者のお一人でした。感謝、感謝。

S.Kimura さん 斧間徳子さん KG さん  
鈴川優希さん 占魚亭さん たくぼんさん  
躑躅さん DD++さん NAOさん  
中村雅哉さん はてるまさん はらたつとさん  
宮谷保可楽さん 渡辺さん

# 王手は追う手

神無七郎

～王手義務のない協力詰を鑑賞する～



「王手義務のない協力詰」——文字通り攻方が王手を掛けなくても良い協力詰、攻方から始まることを除けばHELPMATEそのままです。将棋は持駒を使えるので、このルールで面白い作品を創るのは難しいかもしれません。しかし、フェアリーデータベースで調べたところ、数は少ないものの、割と昔からそのような作品の創作は試みられていたようです。この記事ではそんな作品をいくつか紹介しますので、王手義務のない協力詰の可能性について読者の皆様に考えて戴きたいと思います。

なお、ここでのルール名表記は「非連続王手協力詰」で統一します。当時のルール名と異なることもあります。ご了承ください。

## ■ 宇野敏満作 (1972年7月 詰パラ)

非連続王手協力詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								角	一
							馬		二
									三
				銀	王				四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛

この種のものとしては最古の作品。作者の宇野敏満氏について筆者はまったく存じ上げないのですが、フェアリーデータベースで調べたと

ころ、1972年・1973年に集中してばかり詰系の作品を発表しています。また、普通詰将棋でも1973年・1974年には「創棋会作品展」([http://bcaweb.bai.ne.jp/sokikai/b\\_cover/zumen/1973.html](http://bcaweb.bai.ne.jp/sokikai/b_cover/zumen/1973.html)、及び[http://bcaweb.bai.ne.jp/sokikai/b\\_cover/zumen/1974.html](http://bcaweb.bai.ne.jp/sokikai/b_cover/zumen/1974.html))でお名前を拝見できるので、詰棋人として短期間に集中して活躍された方ようです。

作品自体は易しいのでヒントは不要ですね。

【解答】

22 飛 44 玉 24 飛成 まで 3手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								角	一
							馬		二
									三
					銀	王	龍		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

いかにも試作的な作品ですが、自駒の利きを止めてバッテリーを作る初手は協力詰らしい感触です。そして空中捕捉型のポピュラーな両王手の詰上り。後の作家たちが好んで使う筋がここに含まれています。

## ■ 宇野敏満作 (1973年2月 詰パラ)

非連続王手協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								馬	一
					馬	王			二
					龍				三
					龍	銀	角		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

宇野氏の作品からもう一つ。こちらは、前局より本格的で、紛れにはまると意外と手ごわいと思います。



【解答】

32 角生 21 金 同角生 11 玉 12 金 まで 5 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								角	王	一
								香	金	二
								龍		三
								龍	金	四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

角を引いて龍に狙いを付ける手が見えますが、それでは強力な守備陣に阻まれて詰みません。金が居座っている 11 で詰む詰上りは意外と盲点になったのではないのでしょうか？

不成・不成の角の 2 段活用もあり、この時代にしてはなかなかの作品だと思います。なお、34 龍は省いても完全作となります。上述した紛れを出すために置いたのか、それとも想定外の余詰が怖くて置いたのか、理由は不明です。

■ 太田啓好作 (1974 年 3 月 詰パラ)

非連続王手協力詰 7 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
								香	科	六
								龍		七
								香		八
								王	歩	九

持駒 香

本作は 2006 年 5 月 22 日の「たくぼんの解図日記」でも紹介されていますが、好作なので改めて紹介したいと思います。太田啓好氏は主に 1970 年代に「詰パラ」や「将棋パズル」で活躍されました。「神無一族の氾濫」にも解答を寄せて戴いたことがあるので、現在でも活動を続けられていると思います。

【解答】

18 歩 同玉 29 香 17 玉 28 香 18 銀成 27 金 まで 7 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
								香	科	六
								金	王	七
								香	香	八
										九

持駒 なし

貴重な拠点に見える歩を消してしまう序の 2 手が絶妙。銀の「成り」が良い味なので、おそらく収束 5 手から逆算したものだと思いますが、何とも虫の良い序が入ったものです。

なお、初形の 46 香は除去できませんし、26 桂も他の駒には変えられません。この辺りの読みが入った配置にも感心させられます。太田氏がもし現在でも創作活動を続けられているなら、ぜひ復活して欲しいと思います。

■ 八尋無段作 (1979 年 9 月 詰パラ)

非連続王手協力詰 5 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一	
								歩	香	科	二
								銀	王		三
								香			四
											五
											六
											七
											八
											九

持駒 なし

詰将棋マニアにはもはや説明不要の有名人、八尋氏も非王手可の協力詰を発表しています。内訳は 1975 年に 7 手詰を 2 作、1979 年に 5 手詰を 1 作 (本作) です。

本作は手数こそ短いものの、明確な狙いを持っています。



(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							皇	馬	王	一
							科	王	馬	二
						皇	王	マ	王	三
						皇	王	皇	マ	四
						馬	王	馬	マ	五
						科	マ	科		六
			龍		王	王	マ			七
	馬	馬	馬	馬	マ	馬	歩			八
馬	馬	マ	マ	マ		馬		王		九

持駒 なし

(カピタン 25 号 1981 年 9 月より引用)

A

皇	王	馬
科	王	馬
	馬	王
馬	皇	馬
王	馬	馬
マ	科	マ
マ	マ	マ

B

皇	馬	馬
科	王	
マ	馬	王
マ	皇	マ
王	馬	王
馬	科	王
マ	馬	マ

23 角

C

皇	王	馬
科	王	マ
マ		王
馬	皇	馬
マ	馬	王
王	科	馬
マ	馬	マ

14 角

D

皇	馬	王
科	王	馬
王	マ	王
王	皇	マ
王	馬	マ
マ	科	
王	マ	馬

17 歩

作者一駒入れ替えパズルの味。もう 1 枚駒があると三百手を超えたのですが。

まさに入替パズルである。A 図から歩を D 図の位置まで進めよ、という問題なのであるが、これがなかなか難しい。

11 歩を進めるには 2 枚の角がジャマで、これを 34・14 に追い出しておかねばならない。

14 には簡単に移動できるが 34 に角を動かすには下部の駒の輪を左回りさせないとダメ。

ところが最初は 1 筋の銀の為に右回りしかできない。そこで、まず右回りをくり返し、左回りのできる状態にする (B 図)。そして左回りして角を 34 に、更にもう 1 枚の角を 14 に移動 (C 図)。これで 13 まで歩が進める。あとは角を戻し、右回りをくり返して 17 まで進めればよい。

(引用終了。実際の A~D 図は動かない駒のマスに斜線を引いており、上記の図と少し異なる。)

る。)

他にこれといった作品がなかった分野に、突然変異のようにレベルの違う作品が出現することはフェアリーではしばしばありますが、非王手系のルールでは、この森茂氏の作品がそれに該当します。

当時のカピタンはフェアリー専門誌として非常に「濃い」作品が発表された場であり、詰パラだけでは足りない質と量を求めてフェアリー愛好家たちが結集していました。ミニコミ誌であるため発行が不安定だったり、各号ごとの内容のバラツキも大きかったりしたのですが、1980 年代のフェアリーを支える大きな柱であったことは間違いありません。

■ その他王手義務のないルールについて

今回紹介した「非連続王手」、いかがでしたでしょうか？ 創作条件が厳しい中でなかなか健闘しているように筆者は感じました。

この他にも王手義務のないルールとしては、詰む時以外は王手をしてはいけない「非王手」や、一方の側だけが着手を続ける「連続」系のルール等があります。また「必至」などもこの系統のルールと言えるでしょう。中には「攻方は王手を無視できる」などという変わり種もあります。近年では元々王手義務のないチェスプロブレムからの輸入も増え、様々な変則駒や変則条件と組み合わせる作品も見られるようになりました。ただ、これらの作品の多くが「持駒」という将棋独特のシステムを「活用」するのではなく「回避」する方向で作られているように見えるのが少し残念です。

本稿を読んだ誰かが、将棋の特質を活かしつつ困難を克服する方法を見つけてくださることを願って、本稿を終えたいと思います。

おまけ：非王手系協力詰の検討プログラム

王手義務のない協力詰の検討プログラムとして筆者は昔、NoCheck.exe というプログラムを作成したことがあります。近く、それを少しだけ手直しして NoCheck5.exe という名前で On site Fairy Mate に登録する予定です。対応ルールは「非連続王手協力詰」「非王手協力詰」「連続協力詰」「連続詰」「協力詰」の 5 つ。ただし、「一応動く」だけが取り柄のプログラムですので、性能には期待しないでください。

# Fairy TopIX2010 投票結果

2010年の Fairy TopIX 投票結果発表です。

投票者は、橋本孝治、小峰耕希、酒井博久、雲海、真T、神無太郎、たくぼん 計7名でした。

(敬称略) 投票ありがとうございました。

2010年にネット上で発表された作品は、短編67作、中編、39作、長編32作、推理将棋37作の計175作でした。こうしてみるとパラでは氾濫含めて80~90作くらいですから結構の数の作品が日の目を見ています。内容的にも素晴らしい作品が数多く出題されました。得票上位の作品は、解図されていない方は是非盤に並べて(並べられない作品もあります)が・・・)鑑賞して欲しいと思います。

ただいい事ばかりではありません。問題点もあります。解答者数の不足を含め、まだまだ表立って参加される方の人数が不足しているという点です。地道にやっていたらという思いもありましたが、何らかの施策が必要な時期なのかと感じます。何か御意見がありましたら何でもお聞きしますので私までお願いします。

## 【短編部門】

投票者：橋本孝治、小峰耕希、酒井博久、雲海、真T、神無太郎、たくぼん 計7名

短編部門の投票者は7名でした。

短編部門の1位に輝いたのは、短23・真Tさんの最悪詰9手。2位の短6・雲海さん協力白玉詰12手と競いましたが、1位票4票対2票の差が大きかったです。今回はこの2作が飛び抜けていたようです。

3位は若手の有望株シンさんの短38・キルケ協力詰7手。シンプルな成→生変換が受けて見事入賞です。

## 【得票順】

記載は、順位、一覧の番号、作者名、出題場所、ルール、手数、お気に入り投票ポイントです。同位の場合は作者名の五十音順に記載していま

す。

1位 短23 真T 第24回 WFP 作品展 5番  
最悪詰 9手 2 2 pt

2位 短6 雲海 第19回 WFP 作品展 2番  
協力白玉詰 12手 1 8 pt

3位 短38 シン 第28回 WFP 作品展 課題2  
番 キルケ協力詰 7手 1 3 pt

4位 短27 神無太郎 第26回 WFP 作品展 3  
番 Messigny 協力白玉詰 12手 6 pt

5位 短66 雲海 WFP21号 お便りより  
背面キルケ協力白玉詰 10手 3 pt

5位 短24 たくぼん 第25回 WFP 作品展  
3番 対面キルケ協力白玉詰 14手 3 pt

7位 短8 雲海 第20回 WFP 作品展 2番  
協力白玉詰 10手 2 pt

7位 短20 雲海 第24回 WFP 作品展 1番  
鏡協力白玉詰 8手 2 pt

7位 短33 神無太郎 第28回 WFP 作品展  
2番 Messigny 協力白玉詰 10手 2 pt

7位 短15 シン 第22回 WFP 作品展 3番  
アンチキルケ協力詰 6手 2 pt

11位 短67 志賀友哉 1手詰? コンクール  
課題 B1番 普通詰将棋 1&3手 1 pt

11位 短30 シン 第26回 WFP 作品展 課題  
2番 キルケ協力詰 3手 1 pt

11位 短4 たくぼん 第11回 WFP 作品展  
4番 強欲協力詰 13手 1 pt

11位 短35 たくぼん 第28回 WFP 作品展  
4番 対面キルケ協力詰 7手 1 pt

**1位 短23 真T 2010/7**

第24回 WFP 作品展 5番

最悪詰 9手

22 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
				角					四
					飛				五
				銀					六
								桂	七
							歩	王	八
							ス		九

持駒 なし

48飛 45龍 27歩 48龍 26歩 45龍 同角 19玉 18飛 迄 9手

**受賞コメント 真T**

本作は開き王手ものを作ろうと思い作図。うまくいく時は本当にうまくいくもので、収束を決めたら勝手に開き王手3連発や移動中合が入ってくれました。かなりお気に入りの作品だったのでとても嬉しく思います。ありがとうございました。

**橋本孝治 1位**

真T氏が最悪詰を完全に自家薬籠中の物としていることを証明する作品。龍の3段活用、歩の連続活用、飛の消去など密度の濃い手順が無理なく表現されており、あまりに自然なのが却って不自然に思えるくらいです。

**雲海 1位**

去年の短編で一番印象に残った作。作者視点としても解答者視点としても非常に驚きました。

**たくぼん 1位**

こんなに虫のいい手順はそうそうはない。9手全てが好手という短編作家にはよだれの出そうなほどの完成品であり傑作

**酒井博久 1位**

まさに「やりたい放題」の手順。

**小峰耕希 3位**

好作なのだが、テーマ的につい短6（雲海・作）と見比べられてしまう分損するかも。

**2位 短6 雲海 2010/2**

第19回 WFP 作品展 2番

協力自玉詰 12手

18 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
							王	歩	五
									六
								歩	七
							王		八
					飛			角	九

持駒 なし

46角 44玉 19角 46角 同飛 45桂 26角 55玉 49飛 28銀 37角 同桂成 迄 12手

**受賞コメント 雲海**

ダブルスイッチバックがメインテーマですが、見直したところ初形と最終形の対比がサブテーマだったと思い出しました。そのテーマが結構好きです。

さて、比較的軽い形で出来たのがこの作のウリだと思います。が、この前の詰パラ短コンで発表された山田康平さんのトリプルスイッチバック（伝統詰将棋）を解いて愕然。こうなったら次はクオドラブルスイッチバックを目指そうと思いますが、果たしてできるのかなあ。

**小峰耕希 1位**

こんな手順が発見されてしまうと、もう並みのスイッチバックは無価値と言われても仕方なしと思ってしまう。

**神無太郎 1位**

明確な狙いと明快な表現はなかなかだと思います。

**橋本孝治 2位**

驚異のダブルスイッチバック。特に角のスイッチバックは、一見役に立たないように見え

る場所に移動するので、妙手感を増しています。最近は「スイッチバック」という言葉が凡庸な作品に付加価値を付けるために用いられる傾向が見受けられますが、本作はスイッチバックにちゃんと妙手感があるので、そういった作とは一線を画していると思います。

**真T 2位**

驚異のダブルスイッチバック。

**たくぼん 3位**

解いた後に狙いに気付いたが手順もすばらしいところが良い。

**3位 短38 シン 2010/11**  
**第28回 WFP 作品展課題2番**  
**キルケ協力詰 7手**

13 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
								飛	七
王	隼								八
									九

持駒 なし

98 飛 同龍/28 飛 29 飛 89 龍 同飛/82 飛 同飛生/28 飛 98 飛 迄 7手

**受賞コメント シン**

拙作が短編部門で受賞したとのこと、本当に驚いております。シンプルさが買われたのでしょうか。なにがともあれ、今まで賞には全く縁がなかっただけに喜びも一入です。どうもありがとうございます。

さて、私事で申し訳ありませんが、この度私は受験生の身となり、大学合格にむけての勉強に取り組むことになりました。そのためしばらく詰将棋から離れることになると思います。こんなどうしようもない私ですが、「こんな作家いたなあ」と片隅にでも覚えていただくと幸せです。

**真T 1位**

生駒変換。無駄駒なく美しい。

**たくぼん 2位**

狙いが的確で素晴らしい。

**神無太郎 2位**

駒復活の応酬はなかなかだと思います。

**橋本孝治 次点**

「成駒を生駒にせよ」というテーマの見本的作品。エッセンスを純粹抽出し、結晶化できれば、特に目新しい筋がなくとも作品価値はあるのではないかと思います。

**雲海 次点**

簡単なながら明快な主題が好みます。この類の手順では一番か。

**4位 短27 神無太郎 2010/9**

**第26回 WFP 作品展3番**  
**Messigny 協力自玉詰 12手**

6 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
						角			八
						王		王	九

持駒 なし

48 角/38 角 49 玉 38 角/48 角 59 玉 48 角/38 角 19 玉/59 王 37 角 28 飛 19 王/59 玉 49 玉 38 角/37 角 同飛成 迄 12手

**橋本孝治 次点**

神無太郎氏の Messigny の連作で一番の好みがかこれ。玉を遠ざける4手が入ったのが収穫。

**酒井博久 2位**

「新約・神詰大全」所収の同氏作 (Messigny ばか詰 15手) の姉妹作? ルールの特性がうまく活かされている。

**神無太郎 3位**

自作ですが、駒位置交換の応酬はなかなかだと思います。

5位 短66 雲海 2010/2

WFP21号お便りより

背面キルケ協力自玉詰 10手

3pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛

16飛 17角 同玉/22角 56香 同飛/91香 66香 同飛 87玉 21香 27角成 迄 10手

小峰耕希 2位

推薦者責任(？、WFP第20&21号参照)で一票。

5位 短24 たくぼん 2010/8

第25回WFP作品展3番

対面キルケ協力自玉詰 14手

3pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀

52銀 32玉 43銀生 42飛 23銀生 43玉 34銀生 33飛 54銀 44玉 43銀生 53飛 54銀生 62飛 迄 14手

雲海 2位

双裸玉で趣向的な手順と両王手の詰上がり

出てくるとは。

7位 短8 雲海 2010/3

第20回WFP作品展2番

協力自玉詰 10手

2pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香2

39香 38飛 37香 36角 同香 45玉 12角 23飛 34香 27飛成 迄 10手詰

橋本孝治 3位

筋が良い手の集合体。解くのは易しいですが、9手目のアンピンを中心としてきれいにまとまった手順はやはり気持ち良いです。

7位 短20 雲海 2010/7

第24回WFP作品展1番

鏡協力自玉詰 8手

2pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

95角 15玉 51角成 16玉 15馬 49玉 59馬 同飛生 迄 8手

酒井博久 3位

角のルントラウフ。短6のダブルスイッチバックの方が技巧的には上とは思いますが、綺麗に出来ている点を買う。

7位 短33 神無太郎 2010/11

第28回 WFP 作品展 2番

Messigny 協力自玉詰 10手

2 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				王					三
		歩							四
				歩					五
			王						六
									七
									八
									九

持駒 飛角銀

59飛 58飛 同飛/59飛 同飛成 57銀 53玉/56王 17角 44角 同角/17角 同角成 迄 10手

雲海 3位

難しく解けなかったのですが、メッシニ独特の好手順ですね。

7位 短15 シン 2010/7

第22回 WFP 作品展 3番

アンチキルケ協力詰 6手

2 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
			飛			銀	金		二
						歩			三
				桂		王			四
				金					五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛

21桂 13金 同桂/21桂 11飛 13桂 25金 迄 6手

真T 3位

初手で発生した桂馬が2度同じ動きをするのが面白いテーマ。

11位 短67 志賀友哉 2010/5

1手詰?コンクール課題 B1番

普通詰将棋 1 & 3手

1 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						飛			二
									三
								角	四
								角	五
				歩	銀	桂	王		六
				王					七
				桂		飛			八
			と	ス		角	王		九

持駒 なし

課題：原型復帰型無駄合に対する合駒を無駄合に含めると1手で詰み、無駄合概念のないルールで解くとなるべく手数が増える図を作れ

- ・ 18飛 迄 1手
- ・ 18飛 38歩 37飛成 迄 3手

橋本孝治 次点

原型復帰型無駄合の概念があってもなくても完全作になる不思議な作品。「長手数以外の狙いでも良い」と言ったものの、逆に短手数を狙う人がいるとは予想していなかったもので、その面でも意表を突かれました。





11位 短30 シン 2010/9  
第26回 WFP 作品展課題2番  
キルケ協力詰 3手

1 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
					角	玉			五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛角

b) 左右反転

- a) 15 飛 24 玉 33 角 迄 3手  
b) 95 飛 86 玉 77 角 迄 3手

橋本孝治 次点

左右反転が上下反転に変換される面白いツイン。別に凄いことをやっているわけではありませんが、「こういうこともあるんだなあ」と妙に印象に残った1局でした。

11位 短4 たくぼん 2010/1  
第11回 WFP 作品展4番  
強欲協力詰 13手

1 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	玉	銀	金	桂	香	一
	飛						角		二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛金銀2香

- 42 銀 同飛 62 銀 同銀 52 香 同玉 51 金 同銀  
82 飛 72 金 同飛生 61 玉 71 金 迄 13手

橋本孝治 次点

この初形・このルールで持駒に桂がなくても詰筋があるとは…一見地味ですが、私個人としては強い印象に残る作でした。

11位 短35 たくぼん 2010/11  
第28回 WFP 作品展4番

対面キルケ協力詰 7手

1 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							玉		三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀

- 24 銀 23 歩 同銀成 14 玉 15 歩 同玉/17 歩 16 歩 迄 7手

雲海 次点

このルールでは歩1枚で詰ますことが出来ると気づかせてくれたので。

【総評】

橋本孝治

短編部門は例によって大量投票になりました。他の作品と比べて抜きん出ているというわけでもなくとも、「忘れてしまうには勿体ない」という作品がいっぱいあるからです。一応順位は付けましたが、その差は絶対的なものではありません。

雲海

1位以外は悩みました。手順の質を考慮したため結果的に難解な作品が上位になりましたが、次点の2作の方が好みだったりします。

【中編部門】

投票者：橋本孝治、小峰耕希、酒井博久、雲海、真T、たくぼん 計6名

中編部門の投票者は6名でした。

中編部門の1位に輝いたのは、真Tさんの中7・最悪詰 25手、2位に入った中4・最悪詰 30手と共にまさにブッチぎりのワンツーフイニッシュでした。協力系とは違い変化紛れがあるのでそこを巧みに作品の厚みとして解く人を魅了しました。解くのに苦しんだ人こそ味わえる深みと言えましょう。

3位は、神無七郎さんの中 29・強欲協力詰 49手。内容的には1位をも狙える作品と思いますが、如何せん上2つが強すぎました。

【得票順】

1位 中7 真T 第23回 WFP 作品展 5番 最悪詰 25手 2 1 pt

2位 中4 真T 第22回 WFP 作品展 5番 最悪詰 30手 1 1 pt

3位 中29 神無七郎 第9回詰四会フェアリー-作品展 2番 協力協力詰 49手 6 pt

4位 中5 たくぼん 第22回 WFP 作品展 6番 禁欲協力詰 31手 5 pt

4位 中20 神無太郎 OFM164 回出題 Messigny 協力自玉詰 24手 5 pt

4位 中18 神無七郎 OFM162 回出題 キルケ協力自玉 STM 22手 5 pt

7位 中32 神無七郎 JIGSAW BOX#05-2 番 最悪詰 20手 4 pt

8位 中30 志賀友哉 果報は寝て待て課題 B2 番 普通詰将棋 19&14手 2 pt

8位 中17 神無七郎 OFM160 回出題 キルケ受先協力千日手 18手 2 pt

10位 中35 雲海 JIGSAW BOX#05-6 番

協力自玉詰 24手

1 pt

10位 中8 雲海 第25回 WFP 作品展 1番 協力詰 47手 1 pt

(注) 同位の場合は作者名の五十音順です。

🌀 1位 中7 真T 2010/6

第23回 WFP 作品展 5番 最悪詰 25手

2 1 pt

											9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				角																一
																				二
																				三
																				四
																				五
																				六
																				七
																				八
																				九

持駒 飛

27 飛 同玉 72 角生 17 玉 27 角成 同玉 72 角生 63 桂 同角生 54 桂 39 桂 同銀生 54 角成 45 角 同馬 36 歩 同馬 同飛 28 歩 16 玉 43 角 17 玉 16 角成 同飛 29 桂 迄 25 手

受賞コメント 真T

本作は7手目 72 角生から始まる一連の合駒と収束が狙いです。なので7手目から始めても良かったのですが、収束で残る 52 歩が寂しいので逆算。逆算した作品は逆算して良かったかどうかいつも気になるのですが、解答者の短評を見る限りでは逆算は成功のようで良かったです。ありがとうございました。

橋本孝治 1位

第22回 WFP 作品展の作品以上に驚かされたのがこれ。様々な意味付けを織り交ぜ、1枚の角に対して3種4枚の合駒を出現させる驚異の手順。序の角消去と収束の角消去を対応させた様式美も素晴らしい。迷うことなく昨年度の首位作に推します。

小峰耕希 1位

作意のみならず変化・紛れもピッタリな手順。  
今期の他の候補作と比べても頭1つ抜けている  
と思う。

**たくぼん 1位**

3種4合を含む手順の深さに感動しました。

**雲海 2位**

桂角歩のと変則的な合駒が出てきて、それを取  
る時の成生も限定というのが驚き。

**酒井博久 2位**

中4もあるが、こちらの方が好み。

**2位 中4 真T 2010/5**

**第22回WFP作品展5番**

**最悪詰 30手**

11 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							馬	歩	三
									四
		角				飛	王		五
									六
									七
								王	八
							桂		九

持駒 金

15香 16金 同玉 34馬 25飛打 同馬 同玉 17  
桂 16玉 36飛 26角 同飛 同玉 48角 37飛生  
35角 同玉 57角 46歩 同角 34玉 35歩 24  
玉 34歩 35桂 同角 23玉 33歩成 14玉 26  
桂 迄 30手

**受賞コメント 真T**

狙いは10手目36飛の限定打です。限定打は  
すんなり入ってくれたのですが、収束を創るの  
にはかなり苦慮しました。結局、長くなってし  
まうものの合駒が入ることと13歩1枚でまと  
まることから本作の収束にしましたが、その選  
択が良かったのかもしれませんが。ありがとうご  
ざいました。

**橋本孝治 2位**

飛合・角合という大駒の合駒連発や、限定打・

不成といった極めて中身の濃い応酬に圧倒さ  
れる作品。これを見れば「最悪詰の醍醐味は  
中編にあり」と、誰もが思うのではないでし  
ょうか。

**小峰耕希 2位**

合駒を1つだけ請求するという意味付けがが  
面白い。

**雲海 1位**

最悪詰に少し触れた感想として、大駒合を出  
すのは難しい、と思っていたのですが、その  
概念が壊れました(笑)

**3位 中29 神無七郎 2010/9**

**第9回詰四会フェアリー作品展2番**

**協力協力詰 49手**

6 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						桂	飛	王	一
						桂	歩		二
						銀			三
						飛	銀	金	四
						角	歩	歩	五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂19

13桂 11玉 23桂 同金 21桂成 同玉 33桂 同  
金 13桂 22玉 21桂成 同飛 14桂 23玉 35  
桂 同銀 22桂成 同玉 34桂 同銀 14桂 12玉  
24桂 同銀 22桂成 同玉 14桂 23玉 35桂 同  
銀直 22桂成 同玉 34桂 同金 14桂 31玉 23  
桂 同飛 43桂 同飛寄 22桂成 同玉 14桂 21  
玉 33桂 同銀 13桂 31玉 23桂 まで 49手

**受賞コメント 神無七郎**

私は課題に沿った作を作るときに、なるべく  
課題を変形するようにしています。課題が茫洋  
としているときには、それを自分の創作意欲が  
湧くテーマに変更できるかどうか、作り易さ  
とか作品の出来の良し悪しを決める鍵になりま  
す。この作品で言えば「桂が頑張っている作品」  
なので、これを「桂だけが頑張っている  
作品」に変形し、「桂のみ駒数を拡張し、湯水の

ごとく捨てまくる作にする」というイメージが固まった時点で創作の方向性が決まったので、もう後はひたすら推敲するだけでした。こうして中編部門で投票をいただけたのは、課題の再解釈がうまく行き、早い内にイメージを固められたことが幸いしたのかな、と思います。

**雲海 3位**

難しいが、将棋パズルという醍醐味を存分に味わうことができます。未見の方は是非挑戦して頂きたい作です。

**たくぼん 3位**

パズルっぽいところが好きです。

**真T 3位**

強欲の条件でここまで楽しくなるのがいいですね。

**4位 中5 たくぼん 2010/5**

**第22回 WFP 作品展 6番**

**禁欲協力詰 31手**

**5 pt**

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
					ス	ス	ス	ス	五
					ス	ス		ス	六
					ス	馬			七
					ス		ス		八
					ス	ス		王	九

持駒 金

b) 持駒：金→持駒：金、歩

a)18金 29玉 19金 38玉 29金 27玉 38金 18玉 28金 19玉 18金 29玉 19金 38玉 29金 27玉 28金 26玉 27歩 同全 37金 17玉 27金 18玉 17金 28玉 19銀 37玉 27金 38玉 28金 迄 31手

b)18金 29玉 19金 38玉 29金 27玉 18金 26玉 27歩 同全 17金 37玉 27金 38玉 37金 29玉 38銀 18玉 29銀 19玉 28銀 18玉 27銀 29玉 38銀 18玉 19歩 28玉 29銀 17玉 18歩 迄 31手

**真T 1位**

持駒が違って同じ手数。巧いです。

**4位 中20 神無太郎 2010/10**

**OFM164 回出題**

**Messigny 協力自玉詰 24手**

**5 pt**

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						金			一
						王			二
								王	三
						馬			四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

13王/32玉 33玉 34金/31金 13玉/33王 24金 12玉 同王/33玉 32玉 31金/24金 42玉 32金 同金/24金 33金 31玉 32金/33金 12玉/31王 22金 同金/33金 23金 11玉 12金 31玉/11王 21金 同金 まで 24手

**酒井博久 1位**

形・手順とも、バランスの良さを感じる。

**4位 中18 神無七郎 2010/8**

**OFM162 回出題**

**キルケ協力自玉STM 22手**

**5 pt**

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		角				歩		銀	二
									三
				飛					四
						王		歩	五
									六
								飛	七
									八
									九

持駒 なし

95飛 55香 同角生/91香 35玉 28角 95香 24

銀生 26玉 17角 16玉 39角 17香 同飛/11香  
同玉/28飛 88飛 26玉 15銀 同香 17角 同香  
成 28飛 同杏 まで 22手

**小峰耕希 3位**

個々の手筋は多分これまでもあったと思いますが、それを協自STMならではの「詰め込み」で表現している。

**たくぼん 2位**

ほとんどの手は考えたはずなのに初手 95 飛が全く見えず解けなかった。2手目以降は驚きの順でした。

**7位 中 32 神無七郎 2010/8**

**JIGSAW BOX#05-2 番**

**最悪詰 20手**

4 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王								一
									二
			香			王		金	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛歩5

99角 88飛 85角 82歩 72玉 73歩 63玉 64歩 52玉 63歩成 同角 53歩 41玉 52歩成 同角 42歩 31玉 41歩成 同角 22金 迄 20手

**真T 2位**

中合で発生した角を使って趣向手順が出てくるのが凄い。

**たくぼん 次点**

適度の難易度と楽しさのよく伝わってくる趣向手順がお気に入りです。でも解くのは結構苦労したんですよ。



**8位 中 30 志賀友哉 2010/1**

果報は寝て待て課題 B2番

普通詰将棋 19&14手

2 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								科	一
			王	歩		龍		歩	二
			歩	王	卒				三
									四
			香	と		と		卒	五
			香			歩	歩	科	六
			銀	科		科	銀		七
			卒	卒	卒	卒	卒	卒	八
			卒	卒	卒	卒	卒	卒	九

持駒 歩

課題：受先形式の詰将棋なら N手、通常の詰将棋なら N+3手以上で詰む図を作れ。ただし、両者の詰上りは（持駒を含めて）同一であること

54と左 同杏 同と 同玉 34龍 53玉 33龍 54玉 56香 65玉 63龍 64歩 54龍 66玉 55龍 67玉 68歩 同玉 66龍 迄 19手

(受先) 64歩 54と左 同杏 同玉 56香 65玉 35龍 66玉 55龍 67玉 68歩 同玉 66龍 迄 14手

**橋本孝治 3位**

普通詰将棋のルール下で「受方から始めた方が早く詰むように」という難しい条件を、受方の選択肢をたくさん持たせた上でクリアしようとした意欲作。そのチャレンジ精神と実際にそれを実現する創作力を称えたいと思います。今は「将棋世界」にさえ「Null Move」という言葉が載る時代。これからは「もしパスができたなら」「もしパスしたら」も詰将棋のネタになるはずです。



8位 中 17 神無七郎 2010/6  
OFM160 回出題

キルケ受先協力千日手 18手 2pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
						王	王		五
							歩		六
								飛	七
									八
									九

持駒 なし

17玉 27飛 16玉 26飛 15玉 16飛 24玉 13  
飛成 同玉/28飛 18飛 16歩 同飛 24玉 26飛  
15玉 16飛 同玉/28飛 17歩 まで 18手

酒井博久 3位

軽く、綺麗に仕上がっている。

10位 中 35 雲海 2010/8  
JIGSAW BOX#05-6 番

協力自玉詰 24手 1pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
				歩	金	歩	皇		五
				糸	歩	王			六
					王		糸		七
				龍					八
									九

持駒 なし

29龍 28飛 同龍 同玉 38飛 19玉 39飛 29  
飛 同飛 同玉 99飛 89飛 同飛 79角 69飛 59  
銀 同飛 49角 38銀 28玉 29銀 27玉 38銀  
同角成 まで 24手

橋本孝治 次点

前回の握り詰が凄かったのですが、どうしてもそれと比べてしまいますが、これも握り詰としては文句の言いようがない出来。

10位 中 8 雲海 2010/8  
第 25 回 WFP 作品展 1 番

協力詰 47手 1pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				銀	銀	金	金	金	三
				歩	銀	金	桂	歩	四
			香	銀		歩	歩		五
			香		桂	糸			六
			香		桂				七
			香			王			八
		飛	飛	桂					九

持駒 角2

16角 27歩 同角 48玉 49歩 39玉 57角 48  
歩 同角 29玉 38角 18玉 29角 17玉 39角  
16玉 38角 27歩 同角 25玉 16角 26玉 48  
角 17玉 39角 18玉 27角 同玉 28歩 26玉  
48角 37角 同角 17玉 26角 28玉 37角 39  
玉 48角 28玉 29歩 17玉 39角 27玉 16角  
37玉 48角 迄 47手

小峰耕希 次点

「姉妹」が中編部門と長編部門に別れてしまった分、得点で損をしそうですが、持ち角の増減で 36 歩を取ったり残したりという対照はうまくいっていると思う。

【中編部門・総評】

橋本孝治

中編は真T氏の作品群の存在感が圧倒的でした。自分が担当していたせいか「果報は寝て待て」の作品が入っていますが、この種の分野の開拓への個人的な期待分のプラスαが少し入っています。

雲海

真Tさん大活躍ですね・・・



**雲海 1位**

論理的アプローチを行わないと、意味さえわからない手順の応酬に酔う。

**酒井博久 1位**

難解かつ美しい。

**たくぼん 2位**

時間が無い中頑張ったけど解けなかった難解作品。あとで並べてみてもなかなか意味が分からなかった。

**小峰耕希 2位**

巧妙な入れ替えパズル。

**真T 2位**

狭い所で延々と続くのが凄い。

**2位 長11 雲海 2010/3/17**

OFM157 回出題

象入り協力詰 861手

15pt

雲海 氏作

協力詰 861手 (象=酔象)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

飛	角	飛	香	香	香	飛	角	金	一
飛	飛	角	角	香	角	飛	角	飛	二
角	桂	飛	金	飛	飛	飛	角	飛	三
角	桂	香	飛	飛	香	角	角	四	
角	象	香	香	角	桂	銀	飛	五	
桂	桂	香	香	桂	桂	銀	飛	六	
桂	桂	香	飛	桂	角	桂	象	七	
歩	歩	歩	香	歩	象	歩	象	八	
王	王	王		王	王	王	王	九	

持駒 象431

69象 同玉 79象 同歩成 78象 同玉 69象 同と右 79象 同と右 89象 同歩成 88象 同と 89象 同と左 79象 同桂成 87象 同と 88象 同玉 78象 同圭 79象 同と右 89象 同と右 99象 同歩成 98象 同と引 99象 同と寄 89象 同桂成 97象 同玉 88象 同と寄 98象 同桂成 86象 同と 87象 同玉 97象 同圭 98象 同と寄 88象 同桂成 96象 同玉 87象 同と 86象 同象 85象 同玉 96象 同象 86象 同角

95象 同玉 85象 同象 96象 同桂 84象 同玉 95象 同象 85象 同角 94象 同玉 84象 同象 95象 同桂 83象 同玉 94象 同象 84象 同角 93象 同玉 83象 同飛上 82象 同玉 93象 同飛寄 83象 同飛左 73象 同玉 82象 同飛引 83象 同玉 73象 同角引 84象 同象 94象 同飛 93象 同玉 83象 同飛 82象 同玉 93象 同飛寄 83象 同角 72象 同玉 82象 同角 73象 同角左 62象 同玉 72象 同飛 71象 同玉 62象 同飛 72象 同角上 81象 同玉 71象 同角 82象 同飛 92象 同玉 81象 同飛引 82象 同玉 92象 同角 83象 同飛 93象 同玉 82象 同飛引 83象 同玉 93象 同象 84象 同角 73象 同玉 83象 同飛 82象 同玉 73象 同飛 83象 同角右 92象 同玉 82象 同飛 81象 同玉 92象 同飛寄 82象 同角 71象 同玉 81象 同角 72象 同飛寄 62象 同玉 71象 同飛 72象 同飛引 73象 同金 63象 同飛寄 53象 同玉 62象 同飛引 63象 同玉 53象 同飛引 54象 同飛右 64象 同金 73象 同飛 72象 同玉 63象 同飛右 73象 同角上 82象 同玉 72象 同角引 83象 同象 93象 同飛上 92象 同象 83象 同飛 93象 同象 92象 同玉 82象 同象 93象 同飛寄 83象 同玉 92象 同飛引 93象 同角 84象 同角左 73象 同玉 83象 同象 82象 同玉 73象 同象 83象 同角 72象 同飛上 71象 同玉 82象 同飛左 72象 同飛左 62象 同玉 71象 同飛 72象 同玉 62象 同象 73象 同飛 63象 同象 62象 同玉 72象 同飛上 71象 同玉 62象 同飛 72象 同角引 83象 同飛 73象 同玉 82象 同飛引 83象 同玉 73象 同角 84象 同角右 93象 同玉 83象 同飛 82象 同玉 93象 同飛寄 83象 同角 72象 同飛上 71象 同玉 82象 同飛左 72象 同飛左 62象 同玉 71象 同飛 72象 同象 63象 同飛 53象 同玉 62象 同飛 63象 同金 64象 同飛 54象 同金 63象 同玉 53象 同金 54象 同飛右 64象 同角上 73象 同玉 63象 同飛 62象 同玉 73象 同飛 63象 同象 72象 同飛上 71象 同玉 62象 同飛 72象 同飛右 82象 同玉 71象 同飛 72象 同角引 83象 同飛左 73象 同玉 82象 同飛引 83象 同玉 73象 同角右 84象 同飛 94象 同飛上 93象 同玉 83象 同飛上 82象 同玉 93象 同飛寄 83象 同角 72象 同飛上 71象 同玉 82象 同飛左 72象 同飛左 62象 同玉 71象 同飛 72象 同象 63象 同金 53象 同玉 62象 同金 63象 同玉 53象 同角引 64象 同角右 73象 同象 72象 同玉 63象 同金 62象 同象 73象 同金 63象 同玉 72象 同金 73象 同角 64象 同角左上 53象 同玉 63象 同象 62象



同玉 53 象 同象 63 象 同金 72 象 同飛上 71 象 同玉 62 象 同飛 72 象 同飛右 82 象 同玉 71 象 同飛 72 象 同玉 82 象 同角 73 象 同金 63 象 同玉 72 象 同金 73 象 同角引 64 象 同象 53 象 同飛引 54 象 同象 64 象 同角上 73 象 同玉 63 象 同飛上 62 象 同玉 73 象 同飛 63 象 同金 72 象 同飛引 73 象 同金 63 象 同飛 53 象 同玉 62 象 同飛引 63 象 同象 54 象 同飛 44 象 同玉 53 象 同飛引 54 象 同玉 44 象 同角 55 象 同角右 64 象 同象 63 象 同玉 54 象 同象 64 象 同金 73 象 同玉 63 象 同飛上 62 象 同玉 73 象 同飛寄 63 象 同飛左 53 象 同玉 62 象 同飛引 63 象 同象 54 象 同金 64 象 同玉 53 象 同金 54 象 同玉 64 象 同角 55 象 同角左 44 象 同玉 54 象 同金 53 象 同玉 44 象 同金 54 象 同象 63 象 同飛上 62 象 同玉 53 象 同飛右 63 象 同飛右 73 象 同玉 62 象 同飛引 63 象 同玉 73 象 同角引 64 象 同象 54 象 同飛 53 象 同象 64 象 同角上 73 象 同玉 63 象 同飛 62 象 同玉 73 象 同飛寄 63 象 同象 53 象 同香 52 象 同象 63 象 同飛 73 象 同玉 62 象 同飛引 63 象 同玉 73 象 同角引 64 象 同飛 54 象 同玉 63 象 同飛引 64 象 同角引 55 象 同金 44 象 同飛 43 象 同玉 54 象 同香 53 象 同象 52 象 同玉 43 象 同象 53 象 同角上 42 象 同玉 52 象 同象 43 象 同飛寄 33 象 同飛上 32 象 同飛上 31 象 同玉 42 象 同飛寄 32 象 同角上 21 象 同玉 31 象 同角 22 象 同金 11 象 同飛 12 象 同金 22 象 同角 31 象 同玉 21 象 同角 32 象 同飛寄 42 象 同玉 31 象 同飛 32 象 同玉 42 象 同飛 43 象 同飛寄 33 象 同角上 22 象 同玉 32 象 同角引 23 象 同金 12 象 同飛引 13 象 同金 23 象 同角上 32 象 同玉 22 象 同角 33 象 同飛 43 象 同飛上 42 象 同玉 32 象 同飛上 31 象 同玉 42 象 同飛寄 32 象 同角上 21 象 同玉 31 象 同角 22 象 同飛 12 象 同玉 21 象 同飛引 22 象 同玉 12 象 同角 23 象 同飛 33 象 同玉 22 象 同飛引 23 象 同玉 33 象 同角 24 象 同金 13 象 同玉 23 象 同角引 14 象 同金 24 象 同玉 13 象 同金 14 象 同銀 25 象 同飛 15 象 同玉 24 象 同飛 25 象 同玉 15 象 同銀引 26 象 同飛 16 象 同銀 15 象 同玉 25 象 同銀引 16 象 同飛 26 象 同玉 15 象 同飛 16 象 同象 27 象 同桂成 35 象 同玉 26 象 同銀 25 象 同玉 35 象 同銀 26 象 同象寄 16 象 同飛 15 象 同象 26 象 同飛 16 象 同玉 25 象 同飛引 26 象 同象引 17 象 同圭 27 象 同玉 16 象 同圭 17 象 同象引 28 象 同桂成 36 象 同玉 27 象 同象上 26 象 同玉 36 象 同象 27 象 同象寄 17 象 同圭 16 象 同象引 27 象 同圭寄 17

象 同玉 26 象 同圭 27 象 同象引 18 象 同圭 28 象 同玉 17 象 同圭引 18 象 同と 19 象 同と寄 29 象 同と右 39 象 同歩成 38 象 同玉 28 象 同と引 29 象 同と右 39 象 同と右 49 象 同象 48 象 同玉 38 象 同象引 49 象 同桂右成 57 象 まで 861 手

### 受賞コメント 雲海

これは私の理解を超えた作で、同時に詰将棋に恐怖を感じた作でもありました。中央部分の手順についてですが、面白い手順ができないかと金を盤上に置いてみたら、あんな複雑な手順になりました。f m で検討できなくなったため、どんな手順ができるようになるかをこれ以上調べられなくなったのですが、さらなる驚愕の手順が可能ではないかと考えています。それだけこの世界は深いのです。それを実感した作でした。将来この作を超える作ができることを祈ります。

### 橋本孝治 1 位

詰将棋は人智を超えたところにあってこそ詰将棋。手の届かない雲の彼方の星の海。そんな畏敬と憧れを思い出させてくれる作に久々に出会った気がします。

### 小峰耕希 1 位

この作品の解説稿はもはや「数学論文」とでも呼ぶべき領域。

### たくぼん 1 位

実際に解いた人しか分からない感動を頂きました。この恐るべき謎解きを味わえた事に感謝いたします。



**3位 長5 たくぼん 2010/4**

第21回 WFP 作品展 5番

協力 白玉詰 66手

9 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
						銀	銀		四
				香	香	香	歩		五
			金	香		王			六
			金	銀	飛				七
			金		飛	王			八
			金					桂	九

持駒 角桂

27飛 16玉 17飛 26玉 16飛 同玉  
 36飛 26飛 同飛 同玉 16飛 同玉  
 49角 38飛 同角 27桂 18飛 17飛  
 同飛 26玉 27飛 16玉 37飛 27角  
 18飛 17銀 同飛 26玉 36飛 同角生  
 27飛 16玉 37飛 27飛 同角 同角生  
 18飛 17角 同飛 26玉 18桂 同角生  
 16飛 同玉 49角 26玉 38桂 16玉  
 36飛 26飛 同桂 38歩 14桂 36角成  
 18飛 17飛 同飛 26玉 27飛 16玉  
 18飛 17桂 26飛 同玉 37銀 同馬 迄 66手

**受賞コメント たくぼん**

大作や超長編など佳作が多い中3位入賞とは驚いています。14桂というインパクトある手が入ったのが良かったみたいです。難解な作品は余り出来ない(創ろうとはしない)のですが、これを期に難解派に転進しようかなと思って・・・いませんけどね

**真T 1位**

かなり考えたが解けなかった。合駒が次々と発生する高密度な手順。名局。

**雲海 3位**

あの桂跳には気がつきませんでした。単に自分の解図力不足かもしれませんが。

**橋本孝治 次点**

詰上りの想定が誤っていて解けなかった作。密室型作品でありながら密室外に飛び出す手が鍵となる構成が面白く、高い価値のある作品だと思います。

**小峰耕希 次点**

桂が突如圏外脱出。私のようにいきなり解答を見てしまうと普通の手に思えてしましますが、実際に解図するとなると盲点になりやすいでしょう。

**4位 長17 雲海 2010/1**

Fairy of the Forest #22-04

協力 詰 125手

7 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
			銀	銀	銀	歩	歩	銀	角
			桂	桂	歩	歩	桂	飛	飛
			金	香	王			歩	歩
			金	香					
			金	香					
			金	香			歩		

持駒 角桂歩8

29角 46玉 58桂 36玉 18角 27歩 同角 47玉 38角 58玉 49角 47玉 58角 37玉 38歩 同玉 49角 37玉 38歩 36玉 58角 47桂 同角 27玉 36角 38玉 27角 29玉 18角 38玉 29角 37玉 38歩 36玉 37歩 同と 48桂 同と 18角 27桂 同角 47玉 36角 38玉 27角 29玉 18角 38玉 29角 37玉 38歩 36玉 18角 27歩 37歩 47玉 29角 37玉 38歩 36玉 28桂 同歩成 18角 27桂 同角 47玉 36角 38玉 27角 29玉 18角 38玉 29角 37玉 38歩 36玉 18角 27歩 37歩 47玉 29角 37玉 38歩 36玉 28桂 同歩生 18角 27桂 同角 47玉 36角 38玉 47角 49玉 58角 38玉 49角 37玉 38歩 36玉 58角 47と 37歩 27玉 49角 18玉 27角 29玉 18角 38玉 29角 37玉 38歩 46玉 58桂 36玉 18角 まで 125手

**橋本孝治 2位**

密室物は「詰上りが一通りしかない形」を思い付けば、とりあえず完全作は作れるのですが、こんな長手順を非限定なしで仕上げるのは難しいことだと思います。特に壁駒2枚を合駒で発生させ、所定位置まで動かす手順を

成立させるといふ虫が良すぎる手順が成立していることには驚くばかりです。

**酒井博久 2位**

作者得意の密室物に一票。

**5位 長2 たくぼん 2010/2**

第19回 WFP 作品展4番

禁欲協力詰 215手

5 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

39金 59玉 49金 69玉 59金 79玉 69金 89玉 79金 98玉 89金 87玉 98金 77玉 87金 67玉 77金 57玉 67金 47玉 57金 37玉 47金 27玉 37金 17玉 27金 同玉 18金 37玉 27金 47玉 37金 57玉 47金 67玉 57金 77玉 67金 87玉 77金 97玉 87金 98玉 97金 99玉 98金 89玉 99金 79玉 89金 69玉 79金 59玉 69金 49玉 59金 39玉 49金 29玉 39金 18玉 29金 27玉 19桂 37玉 28金 47玉 37金 57玉 47金 67玉 57金 77玉 67金 87玉 77金 97玉 87金 98玉 97金 99玉 98金 89玉 99金 79玉 89金 69玉 79金 59玉 69金 49玉 59金 38玉 49金 47玉 39桂 57玉 48金 67玉 57金 77玉 67金 87玉 77金 97玉 87金 98玉 97金 99玉 98金 89玉 99金 79玉 89金 69玉 79金 59玉 69金 48玉 59金 57玉 49桂 67玉 58金 77玉 67金 87玉 77金 97玉 87金 98玉 97金 99玉 98金 89玉 99金 79玉 89金 69玉 79金 58玉 69金 67玉 59桂 77玉 68金 87玉 77金 97玉 87金 98玉 97金 99玉 98金 89

玉 99金 79玉 89金 68玉 79金 77玉 89桂 87玉 78金 98玉 88金 99玉 98金 89玉 88金 79玉 78金 69玉 68金 79玉 69金 88玉 79金 87玉 99桂 77玉 69桂 迄 215手

**橋本孝治 3位**

禁欲の性質をうまく利用した回転趣向と、収束に入るさりげない伏線。無理作りの跡がなく、軽趣向作として理想的に仕上がった作。

**真T 3位**

きれいな初形からきれいな趣向手順。美しい。

**小峰耕希 次点**

趣向が徹底していて、また最後の破調（195手目 89桂）も無理作りではなく好感が持てる。

**6位 長16 神無七郎 2010/1**

Fairy of the Forest #22-03

協力詰 113手

4 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角

69角 58香打 同角 同香成 49香 48角 同香 同玉 66角 57杏 同角 同玉 59香 58角 同香 同玉 36角 47香 同角 同玉 49香 48角 同香 同と 69角 58香 同角 同と 49香 48角 同香 同玉 66角 57香 同角 47玉 49香 37玉 48角 47玉 75角 37玉 48角 47玉 39角 48香 同香 57玉 47香 同玉 48香 57玉 47香 48香 同角 同と 59香 58角 同香 同玉 49角 47玉 58角 同と 49香 48角 同香 同玉 75角 66香 同角 57と 同角 同玉 59香 58角 同香 同玉 36角 47香 同角 同玉 49香 48角 同香 同玉 75角 66香 同角 57香 同角 同玉 59香 58角 同香 同玉 36角 47香 同角 同玉 49香 48角 同香 同玉 37角 同香生 49歩 57玉 59

香 58角 同香 47玉 36角 迄 113手

### 雲海 2位

非限定なしでこのような手順が成立するとは驚きます。

### 6位 長27 小林看空 2010/11

ギネスに挑戦！持駒最多のばか詰

協力詰 53手

4 pt

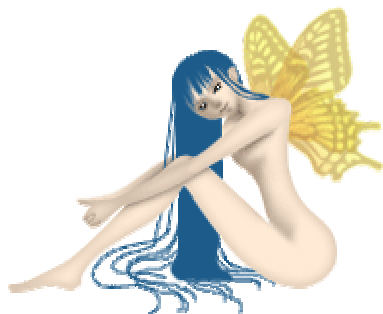
9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	王	香							一
									二
香		王				飛	香		三
香	飛				香				四
角								歩	五
香									六
				香					七
			香			香			八
									九

持駒 角銀桂4歩17

63角 92玉 81銀 同飛 84桂 同金 93歩 同玉  
85桂 同銀 94歩 同玉 86桂 同角 95歩 同玉  
87桂 同金 96歩 同玉 97歩 同玉 98歩 88玉  
89歩 77玉 78歩 66玉 67歩 55玉 56歩 46  
玉 47歩 同玉 48歩 38玉 39歩 37玉 38歩  
26玉 27歩 15玉 16歩 同玉 17歩 同玉 18  
歩 同玉 26歩 36飛 同角成 17玉 18飛 まで  
53手

### 酒井博久 3位

最多記録に敬意を表して。



### 8位 長8 雲海 2010/8

第25回 WFP 作品展 2番

協力詰 53手

2 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				銀	銀	金	金	金	三
				歩	銀	金	桂	歩	四
			香	銀		歩	歩		五
			香		桂	香			六
			香		桂				七
			香			王			八
		飛	飛	桂					九

持駒 角

16角 27角 同角 39玉 57角 48歩 同角 29  
玉 38角 18玉 29角 17玉 39角 16玉 38角  
27歩 同角 25玉 36角 16玉 25角 同玉 26  
歩 同玉 48角 37角 同角 17玉 39角 28歩  
26角 同玉 27歩 同玉 49角 38角 同角 18玉  
29角 27玉 18角 26玉 27歩 37玉 48角 36  
玉 26歩 迄 53手

### 小峰耕希 3位

「姉妹」が中編部門と長編部門に別れてしま  
った分、得点で損をしそうですが、持ち角の  
増減で 36 歩を取ったり残したりという対照  
はうまくいっていると思う。



8位 長9 神無七郎 2010/1/17

OFM155 回出題

虎入り協力詰 307手

2pt

神無七郎 作

協力詰 307手

フェアリー駒=(11|-11|01|-10)虎

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	一
飛	角	角	角	角	角	角	角	飛	二
飛	角	飛	飛	飛	飛	香	角	飛	三
飛	角	香	香	香	香	香	角	飛	四
飛	角	香				香	角	飛	五
香	角	香				香	角	飛	六
香	角	香				香	角	角	七
香	角	香				香	角	角	八
王		飛				角		角	九

攻方持駒 虎154

89 虎 同玉 99 虎 同香成 98 虎 同杏 99 虎 同  
 虎 88 虎 同杏 98 虎 同玉 89 虎 同杏 88 虎 同  
 玉 98 虎 同香成 97 虎 同杏 98 虎 同虎上 87  
 虎 同杏 97 虎 同玉 88 虎 同杏上 87 虎 同玉  
 97 虎 同香成 96 虎 同杏 97 虎 同虎上 86 虎  
 同杏 96 虎 同玉 87 虎 同杏上 86 虎 同玉 96  
 虎 同角 85 虎 同飛 95 虎 同玉 86 虎 同飛 85  
 虎 同玉 95 虎 同角 84 虎 同飛 94 虎 同玉 85  
 虎 同飛上 84 虎 同玉 94 虎 同角 83 虎 同飛  
 右 93 虎 同玉 84 虎 同飛上 83 虎 同玉 93 虎  
 同角 82 虎 同飛寄 92 虎 同玉 83 虎 同飛上  
 82 虎 同玉 92 虎 同飛 91 虎 同飛寄 81 虎 同  
 角 72 虎 同玉 82 虎 同飛引 83 虎 同玉 72 虎  
 同飛寄 82 虎 同飛右 92 虎 同玉 83 虎 同飛上  
 82 虎 同玉 92 虎 同角 81 虎 同飛左 71 虎 同  
 飛引 72 虎 同玉 82 虎 同飛上 81 虎 同飛左  
 71 虎 同角 62 虎 同玉 72 虎 同飛引 73 虎 同  
 玉 62 虎 同飛寄 72 虎 同飛右 82 虎 同玉 73  
 虎 同飛上 72 虎 同玉 82 虎 同角上 71 虎 同  
 飛左 61 虎 同飛引 62 虎 同玉 72 虎 同飛上  
 71 虎 同飛左 61 虎 同角 52 虎 同玉 62 虎 同  
 飛引 63 虎 同玉 52 虎 同飛寄 62 虎 同飛右  
 72 虎 同玉 63 虎 同飛上 62 虎 同玉 72 虎 同

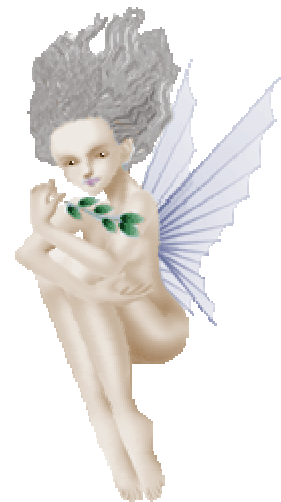
角 61 虎 同飛左 51 虎 同飛引 52 虎 同玉 62  
 虎 同飛上 61 虎 同飛左 51 虎 同角 42 虎 同  
 玉 52 虎 同飛引 53 虎 同玉 42 虎 同飛寄 52  
 虎 同飛右 62 虎 同玉 53 虎 同飛上 52 虎 同  
 玉 62 虎 同角 51 虎 同飛左 41 虎 同飛引 42  
 虎 同玉 52 虎 同飛上 51 虎 同飛左 41 虎 同  
 角 32 虎 同玉 42 虎 同飛引 43 虎 同玉 32 虎  
 同飛右 42 虎 同飛右 52 虎 同玉 43 虎 同飛上  
 42 虎 同玉 52 虎 同角 41 虎 同飛左 31 虎 同  
 飛引 32 虎 同玉 42 虎 同飛上 41 虎 同飛左  
 31 虎 同飛左 21 虎 同飛引 22 虎 同玉 32 虎  
 同飛上 31 虎 同飛左 21 虎 同飛左 11 虎 同飛  
 引 12 虎 同飛引 13 虎 同玉 22 虎 同飛左 12  
 虎 同角 23 虎 同玉 13 虎 同飛 14 虎 同玉 23  
 虎 同飛寄 13 虎 同角 24 虎 同玉 14 虎 同飛  
 15 虎 同玉 24 虎 同飛寄 14 虎 同角 25 虎 同  
 玉 15 虎 同飛 16 虎 同玉 25 虎 同飛寄 15 虎  
 同角 26 虎 同虎引 27 虎 同玉 16 虎 同虎引  
 17 虎 同虎引 18 虎 同玉 27 虎 同虎引 29 虎  
 28 玉 18 虎打 同虎引 19 虎打 まで 307手

小峰耕希 次点

自分も以前中将棋をかじってみたときに、盲  
 虎をうまく使えば趣向作が出来るのではない  
 かと思った（思っただけ）経験があるので、  
 なるほどという感じ。が、すぐ後にとんでも  
 ない酔象入り作品が…。

雲海 次点

この作にとっても影響を受けましたので、個人  
 的に1票です。



8位 長 12 神無七郎 2010/4/19

OFM158 回出題

PWC 協力詰 107 手

2 pt

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					皇				一
		歩			皇				二
					遊				三
		歩			皇				四
			遊			桂	桂		五
				王		王	駒		六
					桂	桂	駒		七
					香	歩	香		八
					香	香			九

持駒 角

63 角 45 飛 同角成/63 飛 37 玉/36 桂 55 馬 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 48 玉/37 歩 75 馬 66 飛 同馬/75 飛 37 玉/48 歩 55 馬 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 36 玉/37 桂 63 馬 37 玉/36 桂 73 馬 55 飛 同馬/73 飛 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 36 玉/37 桂 63 馬 37 玉/36 桂 73 馬/63 飛 48 玉/37 歩 84 馬 66 飛 同馬/84 飛 37 玉/48 歩 55 馬 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 36 玉/37 桂 63 馬 同飛/43 馬 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 48 玉/37 歩 75 馬 66 飛 同馬/75 飛 37 玉/48 歩 55 馬 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 36 玉/37 桂 63 馬 37 玉/36 桂 73 馬 55 飛 同馬/73 飛 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 36 玉/37 桂 63 馬 45 香 同馬/63 香 37 玉/36 桂 55 馬 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 48 玉/37 歩 75 馬 66 香 同馬/75 香 37 玉/48 歩 55 馬 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 36 玉/37 桂 63 馬 45 香 同馬/63 香 37 玉/36 桂 55 馬 36 玉/37 桂 54 馬 37 玉/36 桂 64 馬 36 玉/37 桂 63 馬/64 香 45 香 同馬/63 香 37 玉/36 桂 55 馬 36 玉/37 桂 46 馬 まで 107 手

小峰耕希 次点

この作品自体は線が細い気がするけど、発展性があると思うので一票。

### 【長編部門・総評】

橋本孝治

1 位についてはまったく迷わず、後は好み順で。毎年この分野が一番選びやすい気がします。

雲海

今年も七郎作品群の選択に迷いました。ところで「傘の曲」の修正をしませんでしたね。ごめんなさい。ちゃんとしますので、もうしばらくお待ちを・・・

### 【推理将棋・プルフゲーム部門】

投票者：橋本孝治、酒井博久、雲海、たくぼん計 4 名

推理将棋・プルフゲーム部門の投票者は 4 名でした。実際に解図されている方の投票が少ないのがちょっと残念です。

推理将棋・プルフゲーム部門の 1 位に輝いたのは、DD++さんの推 23 「3」の魔術師」作品内容もたった一文でこれだけ楽しい手順を引き出すとはこれは文句なしでしょう。

2 位は。一乗谷酔象さんの推 37 「桂ががんばった堂々巡り」48 手と長手数ながら巧みな条件付けでの限定手順はお見事。3 位は、2 つで 1 つという面白い条件でかつ難解で解答者を魅了した渡辺秀行さんの推 36 「とどめは初手の跡地」でした。

### 【得票順】

1 位 推 2 3 DD++ 詰将棋メモ 37-1  
推理将棋 “3” の魔術師 13 手 1 5 pt

2 位 推 3 7 一乗谷酔象 第 9 回詰四会フェアリー作品展 4 番 推理将棋 桂ががんばった堂々巡り 48 手 8 pt

3 位 推 3 6 渡辺秀行 詰将棋メモ 40-5  
推理将棋 とどめは初手の跡地 10 手 5 pt

4 位 推 7 ミニベロ 詰将棋メモ 32-1  
推理将棋 三捨利警部の推理 主犯は誰だ 11 手 4 pt

5位 推11 けいたん 詰将棋メモ33-2  
 推理将棋 いちご白書 11手 2pt

🌀 1位 推23 DD++ 2010/9

詰将棋メモ37-1  
 推理将棋 “3”の魔術師 13手 15pt

「すげえ！この棋譜、13手で詰むまで全部の手に"3"がついてる！」

36歩 34歩 35歩 33桂 34歩 32銀 33歩成  
 31角 43と 33銀 53と 32飛 43桂 まで13手

詰上り図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	香	桂	銀	金	王	金	角		香	
二							飛			
三	歩	歩	歩	歩	と	桂	銀	歩	歩	
四										
五										
六										
七	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	
八		角						飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 歩3

**受賞コメント DD++**

この度は拙作が1位をいただいたということで、大変うれしく思います。投票していただいた皆様、ありがとうございます。今は担当という立場なので今後も面白い作品をドンドン作るとは言えないのがつらいところですが、採用の方で面白い作品を皆様にお届けできればと思いますので、今後とも推理将棋をよろしく願います。

**たくぼん 1位**

楽しいの一言。たった一文でこれだけ解答者を唸らせる作品はそうそうはないでしょう。

**雲海 1位**

手数まで3が付いているのだから、なにもい

えねえ。

**酒井博久 1位**

簡潔かつ斬新なヒントが良い。

🌀 2位 推37 一乗谷酔象 2010/9

第9回詰四会フェアリー作品展4番  
 推理将棋 桂ががんばった堂々巡り 48手 8pt

「4手目から『同X』を連続して48手目で詰んだよ。7回目の王手だった」

「ホントかい？投了図を見せてよ。ハウ、桂ががんばっている面白い形だね。

先手陣にいる駒は先後合わせてたった4枚だけど隣あっている駒がないね」

「そうなんだ。飛を飛不成で取り、桂を桂不成で取る新定跡だった。しかも、

桂を桂不成で取る手は16手目と42手目の2回もあった」

「へえ。棋譜もを見せてよ。ハウ、ずいぶん不成りが多いね。成りは王手の1回

だけか。連続王手も2度あったね。角の連続王手では歩を2枚取った。

先手は68と38で銀を連続してとられたのが痛かったね」

◎48手で詰み。王手は7回。成りは王手の1回のみ。

◎先手陣（7～9段目）にいる駒は4枚で駒同士が離れている。

（縦横斜めで隣り合っていない）

◎先手の条件

- ・68銀、38銀の順に連続して指した（取られた）

◎後手の条件

- ・4手目以降「同X」の連続
- ・飛不成で飛を取った。16手目と42手目は桂不成で桂を取った。
- ・2回連続の王手が2度あった。角の連続王手では歩を2枚取った。

さて、桂ががんばっている投了図とはどんな将棋だったでしょう。推理してください。

76歩 32飛 33角生 同飛 36歩 同飛 16歩 同

飛 26 歩 同飛 13 香生 同桂 25 歩 同桂 37 桂  
同桂生 66 歩 同角 75 歩 同角 96 歩 同飛 98  
飛 同飛生 86 歩 同角 77 歩 同角生 68 銀 同  
飛生 38 銀 同飛生 68 金 同飛生 93 香生 同桂  
85 歩 同桂 48 金 同飛生 77 桂 同桂生 46 歩  
同飛生 56 歩 同飛 57 角 同飛成 まで 48 手

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香		銀	金	王	銀		香		一
									二
	歩	歩	歩	歩	歩		歩		三
									四
									五
									六
		科		銀		科			七
									八
				王					九

持駒 なし

### 受賞コメント 一乗谷酔象

拙作が推理将棋部門 2 位とのこと、望外の投票結果に驚いております。本来なら条件付けも手順もシンプルなもの推理将棋の佳作の必要条件でしょうが、本作はまったく逆をいく条件でんこ盛りの長手数問題いわば悪問の典型かと思っておりました。解答ならびに投票いただいた方に感謝いたします。

### 橋本孝治 1 位

昨年推理将棋はこれしか解いていないので、無条件の投票です。(他の作品の作者の方、どうか気を悪くされませんように…) 綺麗な最終形と手数伸ばしのテクニックが面白い作品でした。

### たくぼん 2 位

詰上りの斬新さ、王手 7 回の条件の巧みさ、文句なしの佳作。

### 3 位 推 3 6 渡辺秀行 2010/12

詰将棋メモ 40-5

推理将棋 とどめは初手の跡地 10 手 5

pt

A 君「10 手で詰んだ変な将棋を見たよ。これが終局図さ」

B 君「あれ？僕が見たのも 10 手で全く同じ終局図だよ。最初の図はどうだった？」

A 君「もちろん、この図さ」

B 君「おっ！僕が見たのも全く同じだよ！これは奇遇だねえ」

A 君「何を馬鹿言ってるんだよ。最初の図が同じなのは当たり前だろ！」

B 君「あっ、そうか。では 3 手指した図はこれだったんだけど」

A 君「僕が見たのも同じだよ。とどめの着手は初手に着手した駒の元の位置だったんだ」

B 君「つまり初手が 26 歩だとすると、その歩の元の位置は 27 だからとどめは 27 ってことだよね。僕も同様だったよ。あと、先手が最後 9 手目に大駒を打ったのを見たよ」

A 君「そうか、僕は 6 手目に後手が自陣の駒を動かして成っていたのを見たね」

B 君「ということは飛角香のどれかを 4 マス以上動かしたってことか」

A 君「そういうことになるね」

A 君の見た将棋と B 君の見た将棋は、同一ではありません。

両方の手順を教えてください。

(A 君の見た将棋)

78 金 34 歩 76 歩 33 角 68 飛 77 角成 48 銀  
78 馬 58 飛 69 金 まで 10 手。

(B 君の見た将棋)

78 金 34 歩 76 歩 88 角成 58 飛 48 角 同 銀  
78 馬 88 角 69 金 まで 10 手

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	科	銀	金	王	銀	科	香		一
	銀								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	角	銀		飛	銀				八
香	桂	銀	金	王	金		桂	香	九

持駒 なし



**受賞コメント 渡辺秀行**

ありがとうございます。ちなみに私は個人的にこの類の問題を『連立推理将棋』と呼んでおります。手順自体はありきたりで非常に地味なのですが、2局の条件がお互いに縫うように絡み合いながら解けていく感覚を楽しんでいただけたら幸いです。

**たくぼん 3位**

2つの作品が微妙に絡み合い、解図に独特の感性が必要と思う。

**酒井博久 2位**

推理将棋のツイン？ アイデアに一票。

**4位 推7 ミニベロ 2010/4**

詰将棋メモ 32-1

**推理将棋 三捨利警部の推理 主犯は誰だ 11手 4pt**

「警部、今度の11手詰事件は、小駒の成駒による連続王手です」

「2手目は分かるかね」

「はい、4筋の手であることは判明しています」

「なるほど、主犯は分かった。もしかしたら新しい手口かもしれないよ」

76歩 42玉 77桂 54歩 85桂 53玉 73桂成 64玉 74成桂 65玉 75成桂 まで11手

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	一
	飛						角		二
歩	歩		歩		歩	歩	歩	歩	三
			歩						四
		圭	王						五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	角						飛		八
香		銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 歩

**雲海 2位**

85桂と綺麗な詰上がり感激。

**たくぼん 次点**

2手目4筋に目を奪われて左からの攻めに気付くのが遅れました。見事にやられたという感じです。

**5位 推11 けいたん 2010/5**

詰将棋メモ 33-2

**推理将棋 いちご白書 11手 2**

pt

「さっきの将棋11手で詰んだんだって。1筋と5筋に角打ちがあったよね」

「ああ、成る手はなかったよ。それから先手は奇数筋の着手しか指さなかったな」

76歩 42玉 33角不成 同玉 16歩 17角 同桂 24玉 51角 14玉 15歩 まで11手

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	桂	銀	金	角	金	銀	桂	皇	一
	飛						角		二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
								王	四
								歩	五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	桂	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀		香	九

持駒 歩

**雲海 3位**

手順も良いが、むしろいちご白書と言う命名に一票(笑)

**【推理将棋総評】**

**雲海**

推理将棋は詰パラの作で精一杯ですので、詰将棋メモのは解いていません。

手順と条件が個人的に綺麗だと感じた作を選びましたので、皆さんと違いそうですがご了承を。

## 【総評】

### 酒井博久

「新約・神詔大全」の校正をした関係で、同書の作品がどうしても印象に残っています。よって、ほとんど同書収録作を選ぶことになりました（推理将棋以外は）。

### 小峰耕希

2010年は作図も解図も殆ど行わなかったので、今はじめて年間の発表作品を眺める事になりましたが、長編で飛躍が起こった年だったのだなというのが今の感想です。

### 雲海

4月から転勤(東京へ)のため引っ越し(千葉県へ)準備をしていましたが、やっと一段落つききましたので、お気に入り投票をお送りします。

★ 投票頂きました皆さんありがとうございます。来年もよろしく願い致します。

(たくぼん)

## 解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

### 5月15日(火)

#### 第32回 WFP フェアリー作品展

フェアリー詰将棋 8題

#### 第10回詰四会フェアリー作品展

協力白玉詰 1題、推理将棋 1題

#### Fairy of the Forest #27

協力詰 5題

#### がんばろう日本！祈念作品展

フェアリー詰将棋 5題

## 新約・神詔大全のご紹介

「新約・神詔大全」が発行されました。申し込み方法を明記しておきます。是非御購読下さい。近々製本版も出ます。

## 申し込みの流れ

「新約・神詔大全」入手ご希望の方は下記手順でお申し込みください。

当初、無償ダウンロードを予定していましたが、たくぼんさんの「頑張ろう東北！頑張ろう関東！頑張ろう日本！」活動に賛同し、売上げの全額を、東北地方太平洋沖地震復興支援義援金としたいと思います。いくらでも構いません。お志をお送りください。皆さまのご協力をお願いします。

■ 申込者 → 神無太郎 ・ 「新約・神詔大全」入手申し込み (eメール: sgr03057@nifty.com)

\*氏名、eメールアドレスを明記願います。

■ 申込者 ← 神無太郎 ・ 「新約・神詔大全」ダウンロード用 URL+送金口座情報通知 (eメール)

■ 申込者 → 神無太郎 ・ 代金送金

\*\*\*\*\*

## あとがき

福島原発の深刻さは尋常ではない。まだまだ解決には時間が掛かるだろう。余震も震度6クラスが頻繁に起こっているし、復興への道のりはまだまだ長い。がんばろう日本！というスローガンが結構胸に響くのは、前を向いている証拠だろうか。とにかく1歩1歩「歩」の如く進むしかない。

たくぼん

2011年 第34号

## Web Fairy Paradise

非売品

平成二十三年四月号

平成二十三年四月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合せ先

須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp